
佐賀大学
海洋エネルギー研究センター報告
2006

目次

活動経緯	3
第 5 回海洋エネルギーに関する合同研究セミナー	4
2005 年度全国共同利用成果発表会	7
21COE プログラム成果報告会	8
2006 年度成果発表会	9
オープンラボ（施設一般公開）	10
年間見学者内訳	14
組 織	15
学術論文および Proceedings	17
学術講演	27

活動経緯

2006.6.23	文部科学省事務次官見学
2006.7.4	ジャヤシャンカール教授講演会
2006.7.17	オープンラボ
2006.7.27-29	第5回海洋エネルギーに関する合同研究セミナー
2006.10.17	2005年度全国共同利用成果発表会
2007.3.29	21COE 成果報告会
2007.3.30	2006年度成果発表会

第 5 回海洋エネルギーに関する合同研究セミナー

日時：2006 年 7 月 27-29 日

会場：韓国釜慶大学（釜山）

参加者：韓国釜慶大学(PKNU)23 名, 水産大学校(NFU)6 名, 佐賀大学 19 名

Oral Session

1. Heat Transfer Enhancement of Metal Hydrides
Sang-Chul BAE(Saga Univ), Yukino Matsuishi(Saga Univ), Takayuki Tanae(Saga Univ)
2. Performance Analysis of an OTEC System Using the Uehara Cycle with Two-stage Heating
Tetsuya Nishida(NFU), Tsutomu Nakaoka(NFU), Junya Ichinose(NFU), Yasuyuki Ikegami(Saga Univ)
3. A study of Heat Transfer Characteristics on the Multi-Pass Evaporator with Mini-channel
SeungHun Lee(PKNU), YongBin Im(Saga Univ), KiTaek Lee(FineTec Co), Jong-Soo Kim(PKNU)
4. Motion of Backward Bent Duct Buoy in Regular Waves
Shuichi Nagata(Saga Univ), Kazutaka Toyota(Saga Univ)
5. Performance Test of Mini Channel Heat Exchanger Using Pulsating Heat Pipe for Waste Heat Recovery Ventilator
WooSeok Choi(PKNU), YongBin Im(Saga Univ), SangJo Choi(SamSung. Inc.), JongSoo Kim(PKNU)
6. Experimental Study on R-410A Evaporation Heat Transfer Characteristics in Oblong Shell and Plate Heat Exchanger
YoungSoo Kim(PKNU), InKwan Kim(RIC)
7. Study of Cooling and Refrigerating of the Food
Kiyohiro Matsuo(NFU), Tetsuya Nishida(NFU), Junya Ichinose(NFU), Tsutomu Nakaoka(NFU)
8. Experimental Study on Ocean Thermal Energy Conversion System -The Stability and Characteristics of Uehara Cycle-
Takeshi Yasunaga(Saga Univ), Hidemitsu Harada(Saga Univ), Yasuyuki Ikegami(Saga Univ)

Poster Session

1. Study on the Peltier Module to Insure the Structural Stability
JongHoon Jun(PKNU), JaeJung Kim(PKNU), InKwan Kim(PKNU), Young-soo Kim(PKNU)
2. A Study on Flow Performance of Axial Inlet Cyclone for Dust Collector

- JongSoon Kim(PKNU)
3. A Relation between Two-phase Pressure Drop and Distribution in a Compact Heat Exchanger Using Small Diameter Tubes
MinJae Lee(PKNU), YongBin Lim(Saga Univ), JaeHong Kim(LG Inc.), Jong-Soo Kim(PKNU)
 4. An Experimental Study on the Performance of Floor-Heating Device Using Pulsating Heat Pipe
SukJin Lim(PKNU), YongBin Im(Saga Univ), SeongHo Lee(PKNU), JongSoo Kim(PKNU)
 5. A study on the integration of automotive seat motor housing
Tonguk Lee(PKNU)
 6. Experimental Study of discharged water from "TAKUMI"
Masayuki Umeki(Saga Univ), Kazuyuki Ouchi(OOC Inc.), Yasuyuki Ikegami(Saga Univ)
 7. Performance Tests of a Plate Type Evaporator for OTEC Using Ammonia/Water Mixture as Working Fluid
Kaori Kubo(Saga Uni), Hirokazu Manda(Saga Uni), Takeshi Yasunaga(Saga Uni), Hiroyuki Asou(Saga Uni), Yasuyuki Ikegami(Saga Uni)
 8. Enhancement of effective thermal conductivity of metal hydride bed for heat driven type refrigerator
Takayuki Tanae(Saga Univ), SangChul BAE(Saga Univ), Masanori Monde(Saga Univ), Yukino Matsuishi(Saga Univ), Masafumi Katsuta(Waseda Univ)
 9. Experiment of Ammonia/Water Mixture as Working Fluid for Plate Type Condenser
Hirokazu Manda(Saga Univ), Kaori Kubo(Saga Univ), Takeshi Yasunaga(Saga Univ), Hiroyuki Asou(Saga Univ), Yasuyuki Ikegami(Saga Univ)
 10. Condensation Characteristics of Ammonia on a Vertical Flat Plate for Power Generation using Low Temperature Difference
JeongTae Yoo(Saga Univ), Hirokumi Akiyama(Saga Univ), YongBin Im(Saga Univ), Hirofumi Arima(Saga Univ), Yasuuki Ikegami(Saga Univ)
 11. Local Evaporating Heat Transfer of Ammonia on Vertical Flat Plate
JeongHun Kim(Saga Univ), Hirofumi Arima(Saga Univ), Yasuyuki Ikegami(Saga Univ)
 12. Numerical analysis on the film condensation of ammonia/water vapor mixtures to the horizontal cold wall
Hirokuni Akiyama(Saga Univ), Yasuyuki Ikegami(Saga Univ)
 13. Temperature descent of a super-heated water jet injected upwardly in a low pressurized chamber
Sami Mutair(Saga Univ), Takaaki Wajima(Saga Univ), Hiroyuki Asou(Saga Univ), Yasuyuki Ikegami(Saga Univ)
 14. Correlations to Predict Condensation Heat Transfer Characteristics in Plate-Type Heat

Exchangers for OTEC System

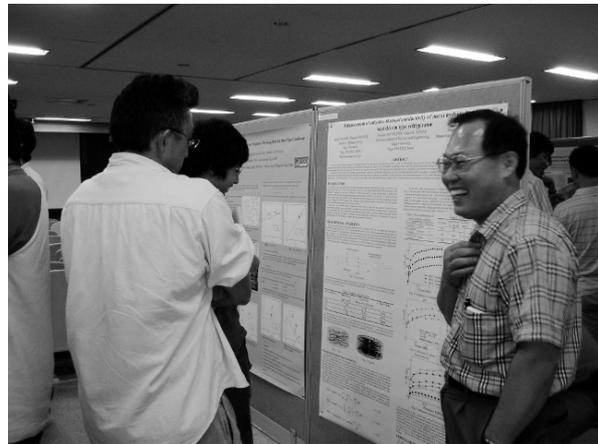
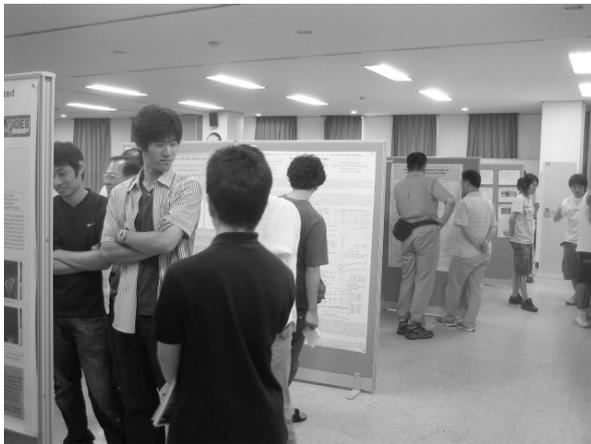
YongBin Im(Saga Univ), Hirokuni Akiyama(Saga Univ), JeongTae Yoo(Saga Univ), Hirofumi Arima(Saga Univ), Yasuyuki Ikegami(Saga Univ)

15. Oceanic Observation for Utilization of Ocean Energy in Okinawa

Hikaru Okamoto(Saga Univ), Tomoe Shimizu(Saga Univ), Takaaki Wajima(Saga Univ), Kazuya Urata(Saga Univ), Tsutomu Nakaoka(NFU), Junya Ichinose(NFU), Takahiro Ueda(NFU), Kiyohiko Fukami(NFU), and Yasuyuki Ikegami(Saga Univ)

16. Oceanic Observation and Investigation in Fiji

Kazuya Urata(Saga Univ), Takaaki Wajima(Saga Univ), Tomoe Shimizu(Saga Univ), Tsutomu Nakaoka(NFU), Junya Ichinose(NFU), Takahiro Ueda(NFU), Kiyoharu Tabuchi(NFU), Tadashi Kamano(NFU), Kiyohiko Fukami(NFU), Chifumi Imai(NFU), Zann Leon(USP), Yasuyuki Ikegami(Saga Univ)



2005 年度全国共同利用成果発表会

日時：2006 年 10 月 17 日（火）10:00～

場所：海洋エネルギー研究センター 伊万里サテライト

プログラム

1. 波力発電用衝動タービンの実海域試験
高尾学(松江工業高等専門学校)
2. 乱れ促進体を用いたプレート式熱交換器の伝熱促進と圧力損失低減 (PIV による流れ計測と圧力損失推定の試み)
足立高弘(秋田大学)
3. 波浪エネルギー変換用 OWC 型浮体特性
鈴木正己(東京大学)
4. 風カー波力発電共用海洋浮体相似模型実験
鈴木憲男(シンガポール鉄道客車・大型バス洗車機械会社)
5. 海洋温度差発電を利用した水産資源の開発のための海洋調査 ー対馬海域の場合ー
中岡勉(水産大学校)
6. 小温度差発電用タービンの開発 ー流れ解析コードの開発ー
伊東繁(熊本大学)
7. 海洋温度差発電海域における新たな海洋資源の開発ならびに海洋環境問題に関する生化学的研究
中鳥裕之(久留米高等専門学校)
8. 佐賀大学海洋エネルギー研究センターの遠隔監視、遠隔制御システムの開発
江頭成人(久留米高等専門学校)
9. 高効率エネルギー変換を指向したポーラスアルミニウムの開発
馬渕守(京都大学)
10. 成層流体中に低速で吐出された流体の挙動に関する研究
佐藤徹(東京大学)
11. 水素吸蔵合金を用いた水素精製・貯蔵システムの最適設計
勝田正文(早稲田大学)

21COE プログラム成果報告会

日時：2007年3月29日（木）10:00～

場所：海洋エネルギー研究センター 伊万里サテライト

プログラム

1. 地球観測衛星による波高、海上風速等海洋エネルギー抽出適地探査
新井康平（佐賀大学理工学部）
 2. アンモニア／水を用いた海洋温度差発電の実証研究
池上康之（海洋エネルギー研究センター）
 3. アンモニア水溶液へのアンモニア蒸発の吸収量について
門出政則（海洋エネルギー研究センター）
 4. プレート式蒸発器におけるアンモニアおよびアンモニア／水混合媒体の局所強制対流沸騰熱伝達
有馬博史（海洋エネルギー研究センター）
 5. 海水からの実用的リチウム回収技術 ― 実績と展望 ―
吉塚和治（北九州市立大学）
 6. リチウム電池材料の開発
野口英行（佐賀大学理工学部）
 7. 温度差発電の中学校教材化の取り組みについて
角和博（佐賀大学文化教育学部）
 8. 海洋温度差発電と環境アセスメント
樫澤秀木（佐賀大学経済学部）
 9. 海洋バイオマス由来機能性物質によるメタボリックシンドロームの予防・改善
柳田晃良（佐賀大学農学部）
 10. 海洋深層水の農水産分野への利用
林信行（佐賀大学農学部）
 11. 太陽光を用いる水分解触媒の開発と新規水素貯蔵セラミックスの製造
渡孝則（佐賀大学理工学部）
 12. 水素貯蔵用金属水素化物粒子層の伝熱促進
光武雄一（佐賀大学理工学部）
- 【若手研究者人材育成プログラム成果発表】
1. 海水の水資源利用における技術開発
和嶋隆昌（海洋エネルギー研究センター）
 2. アンモニア／水二成分凝縮の伝熱特性と可視化に関する実験的研究
秋山泰有（海洋エネルギー研究センター）

2006 年度成果発表会

日時：2007年3月30（金）9:00～

場所：海洋エネルギー研究センター伊万里サテライト

プログラム

1. アンモニア／水を用いた海洋温度差発電に関する実験的研究
池上康之
2. 凹凸のある平行平板における自励振動流の圧力による計測
有馬博史
3. フィジー海域における海洋調査
浦田和也
4. 水素高压貯蔵におけるタンク内の伝熱特性
門出政則
5. 金属水素化物利絹自販機の冷却性能
BAE Sang-Chul
6. 波力発電用一方向流対応型タービンの開発
瀬戸口俊明
7. スパー型波力発電装置の開発
今井康貴
8. 後ろ曲げダクトブイ型波力発電装置の開発
豊田和隆



オープンラボ（施設一般公開）

日時：2006年7月17日（月）10:00-16:00

場所：佐賀大学海洋エネルギー研究センター 伊万里サテライト

見学者：193名

展示内容

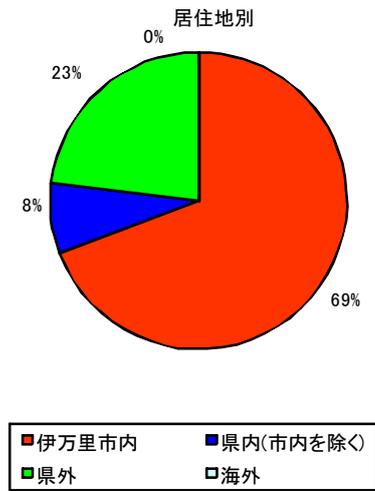
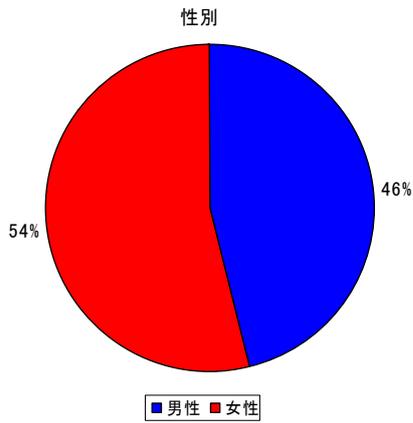
センター紹介ビデオ上映	Mini OTEC 実演
30kW OTEC	海水淡水化装置
海洋深層水環境実験装置	総合監視室
水素実験室	化学分析室
リチウム回収実験室	国際貢献展示
地域貢献展示(伊万里市)	

見学者内訳

所属	人数
小学校	3
中学校	1
高校	2
短大	1
大学・大学院	2
官公庁	7
企業	10
その他	167
合計	193

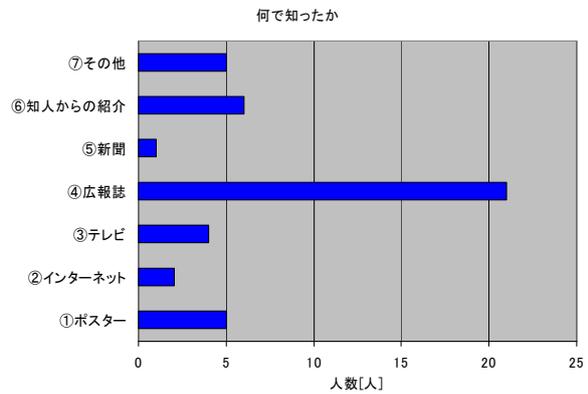
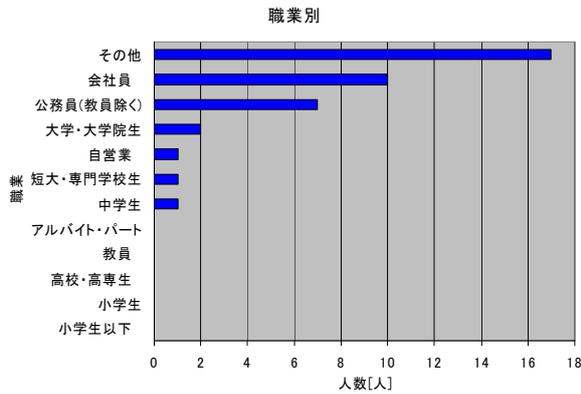


アンケート結果（回答 39 名）



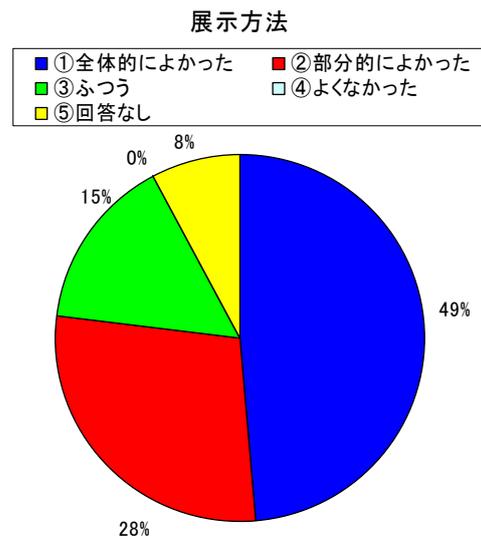
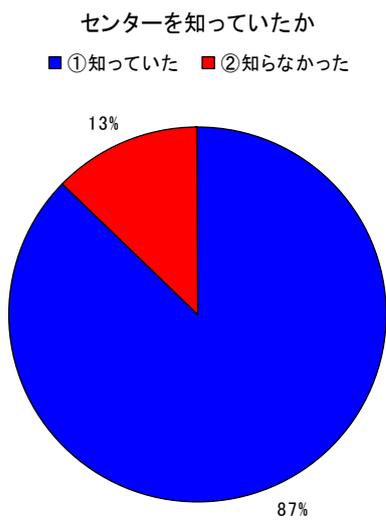
Q. 性別

Q. 居住地



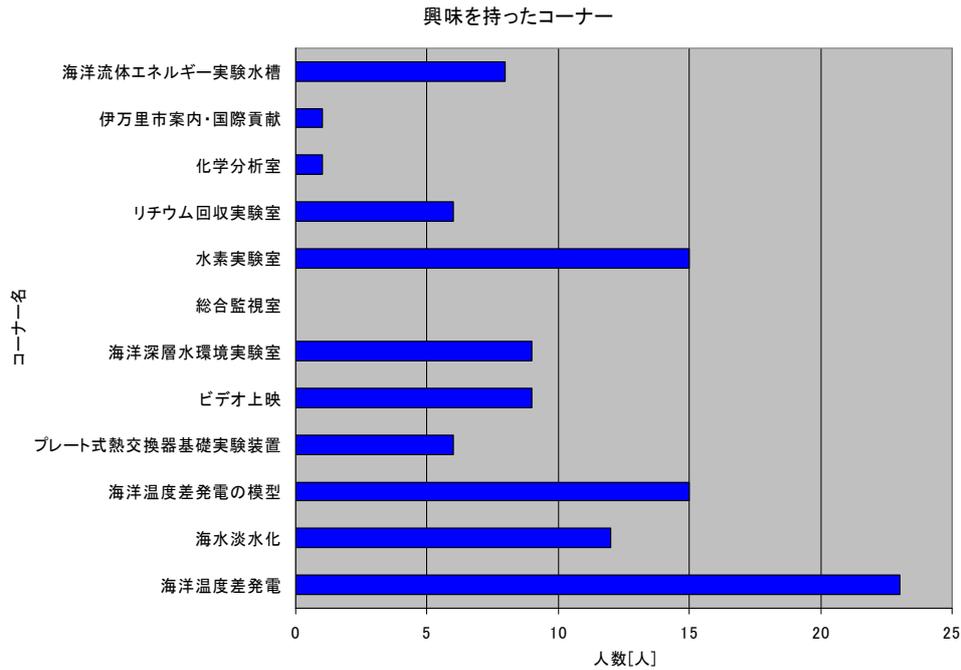
Q. 職業

Q. 何で知ったか

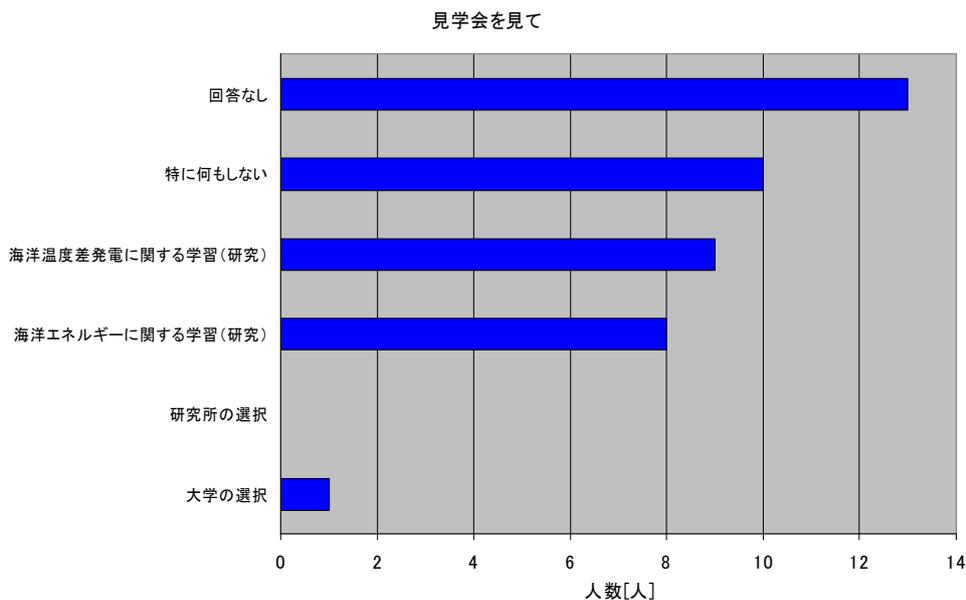


Q. センターを知っていたか

Q. 展示方法について



Q. 興味を持ったコーナー



Q. 見学会を見て今後どう役立てるか

男女構成比を見ると、昨年度と同様女性の割合が多くなっている。職業別ではその他、会社員、公務員が多く、次に学生の順で多かった。居住地別では、伊万里市内からが圧倒的に多かった。センターの認知度が昨年度の61%に対して、87%と高くなっている。オープンラボを始めてから5年になるが、ここに来て認知度が高くなっていることを実感した。オープンラボの開催を知った方法としては、広報誌が圧倒的に多く、続いてポスター、知人からの紹介、テレビの順であった。昨年度は参加者が減少したが、その理由として広報の不足が考え

られた。そのため、今年度は広報誌や新聞による告知と、地元ケーブルテレビ3局への出演、NHK、民放での告知など広報を積極的に行った。このことにより、オープンラボを広く周知できた。このアンケート結果からも分析出来る。また、「知人からの紹介」という回答も多く、伊万里市内からの参加者が増えた原因の一つとしては口コミによるものが考えられる。

展示の方法としては、昨年度は「全体的に良かった」「部分的に良かった」が85%を占めていたが、今年度は77%まで低下した。展示物がここ2~3年変わっておらず、データも古くなっているため早い時期での見直しが必要である。

「興味を持った展示」では、例年のように海洋温度差発電、海洋温度差発電の模型、ついで水素実験と海水淡水化が多かったが、今年度より公開した海洋流体エネルギー実験水槽も人気の一つであった。波力発電装置模型による発電の実演に注目が集まっていた。

まとめ

今回のオープンラボは、昨年に比べて参加者数が2倍に増えた。

その理由として、今年度初めて伊万里市および佐賀市のケーブルテレビへの出演による告知を行ったことと、新聞、広報誌等のマスメディアを利用した広報を積極的に行ったためであると考えられる。また、今年度は初めての試みとしてポスターにQRコードを表示し、携帯専用HPでの掲示も行っている。

参加者層の傾向として、以前は学生の参加も多かったが、最近是一般の方々のほうが圧倒的に多くなってきている。特に、伊万里市の方々が多く参加していることがアンケートの結果からもわかる。

今後は、地域貢献の一環としてこのオープンラボの場をもっと有効利用できるように、学術的な展示だけではなく一般の方々にももっと親しんでもらえるような体験型の展示を増やして行きたい。

年間見学者内訳

所属	人数
大学・研究機関	328
行政・政府	185
NPO法人	29
民間	109
小中高学校関係	822
一般	444
メディア	14
オープンラボ	193
その他(財団、協会)	91
合計 (うち外国人)	2215 (165)

組 織

氏 名	職 名	備 考
門出 政則	教授（センター長）	
永田 修一	教授	
瀬戸口 俊明	教授	
池上 康之	助教授（副センター長）	
豊田 和隆	助教授	
杉 剛直	助教授	
有馬 博史	助教授	
Bae Sang-Chul	講師	
麻生 裕之	助手	2006.4.1～
今井 康貴	助手	2006.5.1～
林 信行	教授（併任）	
野口 英行	教授（併任）	
渡 孝則	教授（併任）	
大和 武彦	教授（併任）	
新井 康平	教授（併任）	
柳田 晃良	教授（併任）	
檜澤 秀木	教授（併任）	
角 和博	教授（併任）	
後藤 聡	助教授（併任）	
Bian Yongning	外国人研究員	～2006.4.30
Venkataraman Jayashankar	外国人研究員	2006.6.8～2006.7.19
秋山泰有	博士研究員	～2007.3.31
梅木雅之	博士研究員	～2007.1.31
和嶋隆昌	博士研究員	～2007.3.31
Yang Yang	博士研究員	～2006.5.31
Kim Jeoung-Hun	博士研究員	～2006.11.22
梁 興明	博士研究員	～2007.1.31
Peter Lloyd Woodfield	博士研究員	～2006.12.31
岡本 光	博士研究員	2006.4.17～2007.3.31
Im YongBin	博士研究員	2006.5.1～2006.9.30
高坂 祐顕	博士研究員	2006.7.1～
浦田 和也	技術専門職員	
岩崎 君夫	研究支援推進員	
志水 倫恵	技能補佐員	

松永 成正	技能補佐員	
椋本 美智子	技術補佐員	
川崎 康子	事務補佐員	
西山 好美	事務補佐員	2006.5.1～
石橋 加奈子	事務補佐員	～2006.12.15
光武 麻里子	事務補佐員	2006.12.1～
江島 理恵	事務補佐員	
力武 あずさ	事務補佐員	
碓 美樹子	事務補佐員	2006.4.1～

学術論文および Proceedings

- Monde M, Liu W, Mitsutake Y and Oo KZ, Characteristics of Boiling Curve in Transition Region between Nucleate Boiling and Film Boiling, Heat Transfer Asian Research,35(1),20-34,(2006).
- 門出政則, Mozumder AK, Woodfield PL, 光武雄一, 衝突噴流を用いた高温面の非定常冷却 (最大熱流束の変化について) , 日本機械学会論文集,Vol.72,No.714B,383-389,(2006).
- Woodfield PL, Monde M and Mitsutake Y, Implementation of an Analytical Two-Dimensional Inverse Heat Conduction Technique to Practical Problems, Int. J. Heat Mass Transfer, Vol.49,187-197,(2006).
- 門出政則, 光武雄一, Woodfield PL, 丸山晋一, 高压水素容器への急速水素充てん中の伝熱特性, 日本機械学会論文集,Vol.72,No.715B,738-744,(2006).
- Woodfield PL, Monde M and Mitsutake Y, Improved Analytical Solution for Inverse Heat Conduction Problems on Thermally Thick and Semi-infinite Solids, Int. J. Heat Mass Transfer, Vol.49, 2864-2876,(2006)
- Mozumder AK, Monde M, Woodfield PL and Islam A, Maximum Heat Flux in Relation to Quenching of a High Temperature Surface with Liquid Jet Impingement, Int. J. Heat Mass Transfer, Vol.49, 2877-2888,(2006)
- 光武雄一, 門出政則, 重高健吾, 角掛繁, 布浦達也, 水素吸蔵合金を用いた水素貯蔵容器内の伝熱促進 (伝熱フィン最適設置条件の検討) , 日本機械学会論文集,Vol.72,No.718B,1396-1403,(2006).
- 光武雄一, 門出政則, 親川兼俊, 内田浩司, 角掛繁, 布浦達也, 水素吸蔵合金を用いた水素貯蔵容器内の伝熱促進 (急速水素充填タンクの改善) , 日本機械学会論文集,Vol.72,No.719B,1645-1651,(2006).
- 門出政則, Mustafa H, アンモニア水溶液へのアンモニア蒸気の吸収量の推定, 日本冷凍空調学会論文集, Vol.23, No.2, 157-164,(2006)
- 麻生智一, 門出政則, 佐藤博, 日野竜太郎, 達本衡輝, 加藤崇, 衝突噴流熱伝達特性の実験的解明と JSNS 用モデレータ設計への応用, 日本原子力学会論文誌, Vol.5, No.3, 179-189, (2006)
- 松枝宏明, 門出政則, 松田昇一, 流下液膜による鉛直高温面の急速冷却中における非定常伝熱特性, 日本機械学会論文集, Vol.72, No.723B, 2753-2760, (2006).
- Monde M., Mitsutake,Y, Woodfield PL and Maruyama S, Characteristics of Heat Transfer and Temperature Rise of Hydrogen during Rapid Hydrogen Filling at High Pressure, Heat Transfer Asian Research, 36(1), 13-27, (2007).
- Woodfield PL, Monde M and Mitsutake Y, On Estimating Thermal diffusivity using Analytical Inverse Solution for Unsteady One-Dimensional Heat Conduction, Int. J. Heat Mass Transfer, Vol.50, 1202-1205, (2007)

- ・ 塩見憲正, 金子賢二, 下菌和幸, 瀬戸口俊明, 小型軸流ファンの翼先端漏れ渦を含む流れ場, ターボ機械,34(1),41-47(2006)
- ・ 塩見憲正, 金子賢二, 木上洋一,瀬戸口俊明, 斜流送風機の内部流れに関する研究 (翼負荷が旋回失速流れに及ぼす影響) , ターボ機械, 34(1),48-56(2006)
- ・ J.H.Kim, H.D.Kim, K.A.Park, S.Matsuo, T.Setoguchi, A Fundamental Study of a Variable Critical Nozzle Flow, Experiments in Fluids, 40(1), 127-134(2006)
- ・ 田中征将, 松尾繁, 瀬戸口俊明, 金子賢二, ルトビーク管内流れに及ぼす湿り空気の非平衡凝縮の影響 (ノズル部上流域で凝縮が生ずる場合) , 日本機械学会論文集, 72(714),B,257-263(2006)
- ・ 乙部由美子, 松尾繁, 田中征将, 樫村秀男, 瀬戸口俊明, 湿り空気の非平衡凝縮を伴う超音速噴流特性に関する研究, 日本機械学会論文集,72(714),B,264-270(2006)
- ・ M.Takao, T.Setoguchi, K.Kaneko, S.Nagata, Impulse Turbine with 3D Guide Vanes for Wave Energy Conversion, J.of Thermal Science, 15(1),27-30(2006,3)
- ・ J.H.Lee, H.D.Kim, T.Setoguchi, S.Matsuo, An Experimental Study of a Variable Ejector for the Hydrogen Fluid Cell System, Int. J. of Transport Phenomena, 8(1),37-49(2006)
- ・ K.H.Lee, T.Setoguchi, S.Matsuo, H.D.Kim, Influence of the nozzle inlet configuration on under expanded swirling jet, J. of Aerospace Engineering, I Mech E, PartG, 220(2),155-163(2006)
- ・ N.Shiomi, K.Kaneko, T.Setoguchi, Features of Rotating Stall in a Diagonal Flow Fan (in Case of Mid-loading Rotor), J. of Thermal Science,15(2),103-108(2006)
- ・ H.D.Kim, J.H.Lee, T.Setoguchi, S.Matsuo, Computational Analysis of a Variable Ejector Flow, J. of Thermal Science, 15(2),140-144(2006)
- ・ M.Tanaka, S.Matsuo, T.Setoguchi, H.D.Kim, A Numerical Study of Non-Equilibrium Condensation in an Expansion Tube with Orifices, Int. J. of Transport Phenomena, 8(2),85-95(2006)
- ・ T.H.Kim, S.Matsuo, T.Setoguchi, S.Yu, A Study on Flow Characteristics in a Spiral Flow Nozzle, Int. J. of Turbo & Jet-Engines,23(2),129-136(2006)
- ・ S.C.Beak, S.B.Kwon, H.D.Kim, TSetoguchi, S.Matsuo, Study of Moderately Underexpanded Supersonic Moist Air Jet, AIAA J. 44(7),1624-1627(2006)
- ・ 乙部由美子, 樫村秀雄, 松尾繁, 瀬戸口俊明, 金義東, 不足膨張音速噴流の近距離場構造に及ぼすノズル形状の影響, 日本機械学会論文集,72(721),B,2219-2225(2006)
- ・ Md.M.Alam, S.Matsuo, K.Teramoto, T.Setoguchi, H.D.Kim, A Computational Investigation on the Control of Cavity-Induced Pressure Oscillations Using Sub-Cavity, J. of Thermal Science, 15(3),213-219(2006)
- ・ T.Yasunobu, K.Matsuoka, H.Kashimura, S.Matsuo, T.Setoguchi, Numerical Study of Hysteresis Phenomena of Shock Wave Reflection in Overexpanded Axisymmetric Supersonic Jet, J. of Thermal Science, 15(3), 220-225 (2006)
- ・ T.Nakano, S.Matsuo, K.Teramoto, T.Setoguchi, Effect of Exit Geometry of Tail Pipe on the

- Performance of Pulse Jet Engines, *J. of Thermal Science*, 15(3),263-268 (2006)
- T.Setoguchi, Md.M.Alam, S.Matsuo, K.Teramoto, S.Yu, A Numerical Study on Passive Control of Cavity Induced Pressure Oscillations in Two-Dimensional Supersonic Flow, *Int. J. of Turbo & Jet Engines*, 23(3),155-164 (2006)
 - 高尾学, 木上洋一, 瀬戸口俊明, 金子賢二, 永田修一, エンドプレートによるウェルズタービン性能の改善, *日本機械学会論文集*,72(722),B,2381-2385(2006)
 - Y.Otobe, S.Matsuo, M.Tanaka, H.Kashimura,T.Setoguchi, A Study on Characteristics of Under-Expanded Condensing Jet, *JSME Int. J. Series B*,49(4),1165-1172 (2006)
 - M.Takao, T.Setoguchi, Y.Kinoue, K.Kaneko, Effect of End Plates on the Performance of a Wells Turbine for Wave Energy Conversion, *J. of Thermal Science*, 15(4), 319-323 (2006)
 - H.D.Kim, G.Rajessh, T.Setoguchi, S.Matsuo, Optimazation Study of a Coanda Ejector, *J. of Theeral Science*, 15(4), 331-336 (2006)
 - H.D.Kim, J.H.Lee, K.A.Park, T.Setoguchi, S.Matsuo, A Study of the Gas Flow through a LNG Safety Valve, *J. of Thermal Science*,15(4),355-360 (2006)
 - H.D.Kim, J.H.Lee, K.A.Park, T.Setoguchi, S.Matsuo, A Study of the Critical Nozzle for Flow Rate Measurement of High-Pressure Hydrogen Gas, *J. of Thermal Science*, 16(1), 28-32 (2007)
 - M.Md.Ashraful Alam, Md.Mahbubul Alam, S.Matsuo, K.Teramoto, T.Setoguchi, H.D.Kim, S.Yu, The Effect of Non-Equilibrium Condensation on Supersonic Air Flows over Rectangular Cavities, *J. of Thermal Science*, 16(1), 33-38 (2007)
 - 松尾繁, 金義東, 瀬戸口俊明, 金子賢二, 燃料電池用水素再循環可変エゼクタに関する研究, *ターボ機械*, 35(2), 81-87 (2007)
 - Y.Kinoue, M.Mamun, T.Setoguchi, K.Kaneko, Hysteretic characteristics of Wells turbine for wave power conversion (effects of solidity and setting angle), *Int. J. Sustainable Energy*, 26(1), 51-60 (2007)
 - N.Shioimi, K.Kaneko, T.Setoguchi, Effect of Inlet Geometry on the Flow Fields around Rotor in a Small Axial Fan, *Procs. of the 11th Int. Symp. on Transport Phenomena and Dynamics of Rotating Machinery (ISROMAC-11)*, Hawaii(USA), CD-ROM (2006)
 - Y.Kinoue, T.Setoguchi, N.Shioimi, K.Kaneko, M.Takao, Steady and Unsteady Characteristics of Two Corner Separations in a Decelerating Square Channel Flow, *Procs. of GT 2006, ASME Turbo Expo: 2006 Bercelona (Spain)*, GT 2006-90781 (2006)
 - M.Takao, T.Setoguchi, Y.Kinoue, K.Kaneko, S.Nagata, Improvement of Wells Turbine Performance by Means of End Plate, *Procs. of the 16th Int. Offshore and Polar Engg. San Francisco (USA)*, 480-484 (2006)
 - M.Takao, T.Setoguchi, Y.Kinoue, K.Kaneko, Effect of End Plates on the Performance of a Wells Turbine for Wave Energy Conversion, *Procs. of the Asian Joint Workshop on Thermophysics and Fluid Science, Qufu (China)*, 65-70, (2006)
 - T.H.Kim, S.Matsuo, T.Setoguchi, H.D.Kim, Study of Spiral Flow Generated through an

- Annular Slit, Procs. of the Asian Joint Workshop on Thermophysics and Fluid Science, Qufu(China), 96-101 (2006)
- S.Matsuo, M.Tanaka, M.Md.Ashraful Alam, T.Setoguchi, H.D.Kim, S.Yu, Effect of Non-Equilibrium Condensation of Moist Air on Unsteady Behaviour of Shock Waves around a Circular Arc Blade, Procs. of the Asian Joint Workshop on Thermophysics and Fluid Science, Qufu(China), 122-127 (2006)
 - M.Md.Ashraful Alam, Md.Mahbubul Alam, S.Matsuo, T.Setoguchi, Control of Supersonic Oscillatory Cavity Flow, Procs. of the Asian Joint Workshop on Thermophysics and Fluid Science, Qufu(China), 128-133 (2006)
 - S.Matsuo, S.Nakano, T.Setoguchi, H.D.Kim, Effect of Diaphragm Rupture Process on the Characteristics of Expansion Waves in a Shock Tube, Procs. of the Asian Joint Workshop on Thermophysics and Fluid Science, Qufu(China), 156-161 (2006)
 - Y.Otobe, H.Kashimura, S.Matsuo, M.Tanaka, T.Setoguchi, H.D.Kim, Effect of Humidity on the Sonic Jet Structure on Moist Air, Procs. of the Asian Joint Workshop on Thermophysics and Fluid Science, Qufu(China), 178-181 (2006)
 - G.Rajesh, H.D.Kim, T.Setoguchi, S.Matsuo, Optimization Study of Coanda Ejector, Procs. of the Asian Joint Workshop on Thermophysics and Fluid Science, Qufu(China), 209-214 (2006)
 - J.H.Lee, H.D.Kim, K.A.Park, T.Setoguchi, S.Matsuo, A Study of the Critical Nozzle for Flow Rate Measurement of High-Pressure Hydrogen Gas, Procs. of the Asian Joint Workshop on Thermophysics and Fluid Science, Qufu(China), 215-220(2006)
 - T.Nakano, S.Matsuo, T.Setoguchi, Effect of Exit Geometry of Tail Pipe on the Performance of Pulse Jet Engines, Procs. of the Asian Joint Workshop on Thermophysics and Fluid Science, Qufu(China), 248-253 (2006)
 - Y.H.Kweon, Y.Miyazato, T.Aoki, H.D.Kim, T.Setoguchi, S.Matsuo, The Plate Impingement of the Weak Shock Wave Discharging from Various 3-Dimensional Duct. Procs. of 13th Int. Congress on Sound and Vibration, Vienna(Austria), July2-6, CD-ROM Proceedings (2006)
 - T.Nakano, S.Matsuo, M.Tanaka, Md.Mahbubul Alam, M.Md.Ashraful Alam, T.Setoguchi, The Effect of Non-Equilibrium Condensation of Moist Air, Procs. of Int. Heat Transfer Conf. on Supersonic Cavity Flows (IHTC-13), Sydney(Australia), CDROM Proceedings (2006)
 - Md.Mahbubul Alam, S.Matsuo, K.Teramoto, T.Setoguchi, H.D.Kim, A New Method of Contralling Cavity-Induced Pressure Oscillations Using Sub-Cavity, Procs. of the 5th Asian-Pacific Conf on Aerospace Technology and Science, Guilin(China), CDROM Proceeding (2006)
 - M.Mamun, Y.Kinoue, T.Setoguchi, K.Kaneko, A.K.M.S.Islam, Improvement of the Performance of the Wells Turbine by Using a Very Thin Elongated Endplate at the Blade

- Tip, Procs. of the 3rd BSME-ASME Int. Conf. on Thermal Engg., Dhaka(Bangladesh), CDROM Proceedings (2006)
- T.Setoguchi, Md.Mahbubul Alam, S.Matsuo, M.Tanaka, M.Mamun, H.D.Kim, Attenuation of Cavity Pressure Oscillations in Two-Dimensional Supersonic Flow by Passive Control, Procs. of the 3rd BSME-ASME Int. Conf. on Thermal Engg., Dhaka(Bangladesh), CDROM Proceedings (2006)
 - T.H.Lee, H.D.Kim, K.A.Park, T.Setoguchi, S.Matsuo, CFD Prediction of the Critical Nozzle Flow of High-Pressure Hydrogen Gas, Procs. of the 3rd BSME-ASME Int. Conf. on Thermal Engg., Dhaka(Bangladesh), CDROM Proceedings (2006)
 - H.D.Kim, T.Setoguchi, S.Matsuo, Numerical Simulation of the Projectile Aerodynamics Using a Moving Coordinate Method, Procs. of the 3rd BSME-ASME Int. Conf. on Thermal Engg., Dhaka(Bangladesh), CDROM Proceedings (2006)
 - Shuichi Nagata, Kazutaka Toyota, Numerical Analysis of the Motions of Floating Bridge Composed of Connecting Structures in Waves and Winds, Proc. of the Sixteenth(2006) ISOPE Conference, 655-662,2006
 - M.Hakamada, T.Wajima, Y.Ikegami, Y.Chen, H.Kusuda, M.Mabuchi, Fluid Conductivity of Porous Aluminum Fabricated by Powder-metallurgical Spacer Method, Japanese Journal of Applied Physics, Vol.45, Part2, No.22, 2006, 575-577
 - T.Wajima, Y.Ikegami, Zeolitic adsorbent synthesized from powdered waste porcelain, and its property for heavy metal removal, Ars separatoria acta, Vol.4, 2006, 86-95
 - 和嶋隆昌, 吉塚和治, 志水倫恵, 浦田和也, 中岡勉, 一瀬純弥, 田淵清春, 鎌野忠, 池上康之, 海洋深層水からのリチウム回収を目的としたパラオおよびフィジー海域における海洋調査とその評価, 海洋深層水研究, 第7巻, 第1号, 2006, 17-22
 - 和嶋隆昌, 吉塚和治, 池上康之, 砂岩砕石屑の有効利用を目的としたゼオライト転換に関する基礎的検討, 応用地質 Vol.47, No.5, 2006, 292-296
 - 有馬博史, 池上康之, 森祐二, 周期的な凹凸を有する平行平板間の低 Re 流れに及ぼす強制振動の影響, 日本機械学会論文集 B VOL.72, NO.717, 1327, 2006 年
 - Han Yunzhe, Mamiya Ayumu, Nkya Eline, Hayashi Nobuyuki, Fujita Shuji, Purification and Characterization of Chlorogenic Acid Oxidase from Edible Burdock (*Arctium lappa* L.), Nippon Shokuhin Hozo Kagaku Kaishi, VOL.32, NO.6, PAGE.275-281, 2006
 - Shuji FUJITA, Yun-Zhe HAN, Chie KOUNO, Tomoko MATSUO, Megumi YAMASHITA, Yasuko HARAGUCHI, Ying-Jie LI, Nobuyuki HAYASHI and Chang-Peng YANG Purification and Characterization of Polyphenol Oxidase from Edible Yam (*Dioscorea opposita* Thunb.), Food Science and Technology Research, Vol.12, No.3, pp.235-239, 2006
 - Decheng Li, Atsushi Ito, Koichi Kobayakawa, Hideyuki Noguchi and Yuichi Sato, Structural and electrochemical characteristics of $\text{LiNi}_{0.5-x}\text{Co}_{2x}\text{Mn}_{1.5-x}\text{O}_4$ prepared by spray drying process and post-annealing in O_2 , Journal of Power Sources, Volume 161,

Issue 2, 27 October 2006, Pages 1241-1246

- Shuhua Ma and Hideyuki Noguchi, High temperature electrochemical behaviors of ramsdellite $\text{Li}_2\text{Ti}_3\text{O}_7$ and its Fe-doped derivatives for lithium ion batteries, *Journal of Power Sources*, Volume 161, Issue 2, 27 October 2006, Pages 1297-1301
- Decheng Li, Yasuhiro Kato, Koichi Kobayakawa, Hideyuki Noguchi and Yuichi Sato, Preparation and electrochemical characteristics of $\text{LiNi}_{1/3}\text{Mn}_{1/3}\text{Co}_{1/3}\text{O}_2$ coated with metal oxides coating, *Journal of Power Sources*, Volume 160, Issue 2, 6 October 2006, Pages 1342-1348
- Masaki Yoshio, Hideyuki Noguchi, Hongyu Wang and Xiaoqing Wang, Correlation of oxygen deficiency with discharge capacity at 3.2 V for $(\text{LiMn})_3\text{O}_4$ -z, *Journal of Power Sources*, Volume 154, Issue 1, 9 March 2006, Pages 273-275
- Decheng Li, Yuki Sasaki, Koichi Kobayakawa, Hideyuki Noguchi and Yuichi Sato, Preparation, morphology and electrochemical characteristics of $\text{LiNi}_{1/3}\text{Mn}_{1/3}\text{Co}_{1/3}\text{O}_2$ with LiF addition, *Electrochimica Acta*, Volume 52, Issue 2, 25 October 2006, Pages 643-648
- Yucheng Sun, Yonggao Xia, Yuki Shiosaki and Hideyuki Noguchi, Preparation and electrochemical properties of LiCoO_2 - $\text{LiNi}_{0.5}\text{Mn}_{0.5}\text{O}_2$ - Li_2MnO_3 solid solutions with high Mn contents, *Electrochimica Acta*, Volume 51, Issue 26, 15 August 2006, Pages 5581-5586
- Yucheng Sun, Yuki Shiosaki, Yonggao Xia and Hideyuki Noguchi, The preparation and electrochemical performance of solid solutions LiCoO_2 - Li_2MnO_3 as cathode materials for lithium ion batteries, *Journal of Power Sources*, Volume 159, Issue 2, 22 September 2006, Pages 1353-1359
- Yucheng Sun, Yonggao Xia and Hideyuki Noguchi, The improved physical and electrochemical performance of $\text{LiNi}_{0.35}\text{Co}_{0.3-x}\text{Cr}_x\text{Mn}_{0.35}\text{O}_2$ cathode materials by the Cr doping for lithium ion batteries, *Journal of Power Sources*, Volume 159, Issue 2, 22 September 2006, Pages 1377-1382
- Yonggao Xia, Masaki Yoshio and Hideyuki Noguchi, Improved electrochemical performance of LiFePO_4 by increasing its specific surface area, *Electrochimica Acta*, Volume 52, Issue 1, 5 October 2006, Pages 240-245
- Lianqi Zhang, Xiaoqing Wang, Takahisa Muta, Decheng Li, Hideyuki Noguchi, Masaki Yoshio, Renzhi Ma, Kazunori Takada and Takayoshi Sasaki, The effects of extra Li content, synthesis method, sintering temperature on synthesis and electrochemistry of layered $\text{LiNi}_{1/3}\text{Mn}_{1/3}\text{Co}_{1/3}\text{O}_2$, *Journal of Power Sources*, Volume 162, Issue 1, 8 November 2006, Pages 629-635
- Tae-Hyung Cho, Yuki Shiosaki and Hideyuki Noguchi, Preparation and characterization of layered $\text{LiMn}_{1/3}\text{Ni}_{1/3}\text{Co}_{1/3}\text{O}_2$ as a cathode material by an oxalate co-precipitation method, *Journal of Power Sources*, Volume 159, Issue 2, 22 September 2006, Pages

1322-1327

- Mitsunori Yada, Yuya Goto, Masafumi Uota, Toshio Torikai and Takanori Watari, Layered sodium titanate nanofiber and microsphere synthesized from peroxotitanic acid solution, Journal of the European Ceramic Society, Volume 26, Issues 4-5, Pages 673-678, 2006
- T Watari, A Nakata, Y Kiba, T Torikai, M Yada, Fabrication of porous SiO₂/C composite from rice husks, J. Eur. Ceram. Soc., 26, pp797-801, 2006
- T Noda, K Hara, T Torikai, M Yada, T Watari, S Mohri Y Iwaisako, Resistivity change in Bi₄Ti₃O₁₂ with temperature, Proc of 23rd Int Korea-Japan Seminar on Ceramics, pp67-70, November 2006
- K Ogawa, T Torikai, M Yada, T Watari, Fabrication of porous plate from wasted porcelain, Proc of the 23rd Int Korea-Japan Seminar on Ceramics, pp105-108, November 2006
- T Watari, Y Hirata, T Torikai, M Yada, Fabrication and basic characteristics of porcelain bell, Proc of the 23rd Int Korea-Japan Seminar on Ceramics, pp225-228, November 2006
- T Torikai, Y Hirata, T Kodama, M Yada, T Watari, Vibration and acoustic characteristics of porcelain bell, Proc of the 3rd International Symposium on Advanced Ceramics, 420 December 2006
- T Watari, T Kodama, T Torikai, M Yada, Fabrication of porous plate using wasted porcelain, Proc of the 3rd International Symposium on Advanced Ceramics, 382, December 2006
- Yamato Takehiko, Miyamoto Shinpei, Okabe Ryo, Tazaki Yoshinori, Anai Hideyuki, Direct introduction of bromine onto the bridged methylene of 5,13-di-tert-butyl-8,16-dimethyl [2.2] metacyclophane, Journal of Chemical Research, Volume 2006, Number 8, pp.493-495, August 2006
- Yamato Takehiko, Casas Carol Perez, Rahman Shofiur, Jeong Tae Gil, Elsegood Mark R.J., Redshaw Carl, Synthesis, structures and inclusion properties of distal-bis-[(2-pyridylmethyl) oxy]tetrathiocalix [4] arenes, Journal of Chemical Research, Volume 2006, Number 4, pp.270 - 273, April 2006
- Yamato Takehiko, Hu Jian-yong, Perfluorinated sulfonic acid resin (Nafion-H) catalysed trans-t-butylation of 7-t-butyl-1,3-disubstituted pyrenes; a new route for the preparation of 1,3-disubstituted pyrenes, Journal of Chemical Research, Volume 2006, Number 12, pp.762 - 765, December 2006
- Yamato Takehiko, Okabe Ryo, Miyamoto Shinpei, Miyazaki, Minoru, Medium-sized cyclophanes. Part 72. Synthesis and structures of 9-methoxy (1,4) naphthalene [3.3] metacyclophane-2, 11-diones, Journal of Chemical Research, Volume 2006, Number 9, pp.593 - 595, September 2006
- Yamato Takehiko, Saisyo Tatsunori, Hironaka Tohru, Miyamoto, Shinpei, Medium-size cyclophanes, 71. Synthesis, structures and photo-induced cyclisation of 1,2-diphenyl [2.n]

- metacyclophan-1-enes, Journal of Chemical Research, Volume 2006, Number 9, pp.558-560, September 2006
- Yamato Takehiko, Hironaka Tohru, Shiino Mikiko, Saisyo Tatsunori, Miyamoto Shinpei, Medium-size cyclophanes, 68. Synthesis and bromination of 1,2-dimethyl [2.3] metacyclophan – 1 -enes, Journal of Chemical Research, Volume 2006, Number 2 , pp.110-114, February 2006
 - Yamato Takehiko, Hironaka, Tohru, Miyamoto Shinpei, Medium-size cyclophanes, 691 Synthesis and ipso-nitration of di-tert-butyl-1,2-dimethyl[2.10]metacyclophan-1-enes, Journal of Chemical Research, Volume 2006, Number 6, pp.393-395, June 2006
 - Takehiko Yamato, Carol Perez casas, Mark R.J. Elsegood, Sophie H. Dale and Carl Redshaw, Synthesis and Inclusion Properties of a Novel Thiacalix[4]arene-Based Hard Soft Receptor with 1,3- Alternate Conformation, Journal of Inclusion Phenomena and Macrocyclic Chemistry Volume 55, Numbers 1-2, 31-36, 2006
 - Takehiko Yamato, Akira Miyazawa, Masashi Tashiro, Medium-Sized Cyclophanes, 29. Synthesis and Desulfurization of 2,11-Dithia[3]metacyclo- and 2,11-Dithia [3] paracyclo [3] (4,9) pyrenophanes, Chemische Berichte, Volume 126 Issue 11, Pages 2505-2511, Jan 2006
 - Yamato Takehiko, Rahman Shofiur, Kitajima Fumika, Xi Zeng, Jeong Tae Gil, Synthesis and inclusion properties of O-tris(benzyloxy)hexahomotrioxacalix[3]arenes, Journal of Chemical Research, Volume 2006, Number 8, pp.496-498, August 2006
 - Takehiko Yamato, Carol Perez Casas, Hideo Yamamoto, Mark R. J. Elsegood, Sophie H. Dale and Carl Redshaw, Regioselective Synthesis and Inclusion Properties of distal -Bis[(2-pyridylmethyl) oxy]tetrathiacalix[4]arenes, Journal of Inclusion Phenomena and Macrocyclic Chemistry, Volume 54, Numbers 3-4, 261-269, 2006
 - Kazufumi Kohno, Michinori Takeshita, Takehiko Yamato, Preparation of a Novel C3 Symmetrical Hexahomotrithiacalix[3]arene that Binds Ag⁺ with High Selectivity. Journal of Chemical Research, Volume 2006, Number 4, pp.251-253(3), April 2006
 - Lionel Salmon, Pierre Thuery, Eric Riviere, Shinpei Miyamoto, Takehiko Yamato and Michel Ephritikhine, Synthesis, structure and magnetic behaviour of dinuclear uranium(IV) complexes with a 'calixsalophen' type macrocycle, New J. Chem., 30, 1220-1227, 2006
 - Lionel Salmon, Pierre Thuerya, Shinpei Miyamoto, Takehiko Yamato and Michel Ephritikhine, Uranium(V) and uranium(IV/V) mixed valence complexes with p-tert-butylhomocalix[n]arenes (n=4,6), Polyhedron, Volume 25, Issue 12, Pages 2439-2446, August 2006
 - Saisyo Tatsunori, Hironaka Tohru, Shiino Mikiko, Yamato Takehiko, Medium-size cyclophanes, 741 Synthesis of novel helically twisted anti-1,2-areno[2.n]metacyclophanes, Journal of Chemical Research, Volume 2006, Number 10, pp.661-663, October 2006

- ・ 新井康平, 陳 華慧, 学習部分空間法に基づくハイパースペクトルデータのカテゴリ分解, 日本写真測量学会誌, 45, 5, 23-31, 2006 VOL.45, NO.5, 2006年12月
- ・ 新井康平, 坂 正範, ウェーブレット解析に基づく地中レーダーデータを用いた埋設物検出, 可視化情報学会論文誌, 26, 1, 137-140, 2006 VOL.26, NO.1, 2006年7月
- ・ 新井康平, ウェーブレット多重解像度解析に基づくポラリメトリック SARによる偏波シグネチャーの高周波成分を用いる画像分類, 可視化情報学会誌. Suppl. VOL.26, NO.1, 2006年7月
- ・ 新井康平, 瀬戸 要, 西川友子, ウェーブレットによる回転加速度移動物体の動的特性抽出手法, 可視化情報学会誌, Suppl. VOL.26, NO.1, 2006年7月
- ・ 新井康平, 吉田 猛, ウェーブレット変換を伴うブラインドセパレーションに基づく話者分離, 可視化情報学会誌, Suppl.VOL.26, NO.1, 171-174, 2006年7月
- ・ 新井康平, 齊藤義和, ウェーブレット多重解像度解析に基づく時空間二酸化炭素濃度変化抽出, 可視化情報学会誌, Suppl.VOL.26,NO.1,133-136,2006年7月
- ・ 新井康平, 吉田 猛, ウェーブレット変換を伴うブラインドセパレーションに基づく話者分離, 可視化情報学会論文誌, VOL.26, NO.1, 2006年
- ・ 新井康平, 齊藤義和, ウェーブレット解析に基づく時空間二酸化炭素濃度変化抽出, 可視化情報学会論文誌 VOL.26,NO.1,2006年
- ・ Yu-Ming WANG, Koji NAGAO, Nao INOUE, Yoko UJINO, Yuji SHIMADA, Toshihiro NAGAO, Toshio IWATA, Takeshi KAMEGAI, Yoshie YAMAUCHI-SATO and Teruyoshi YANAGITA, Isomer-Specific Anti-Obese and Hypolipidemic Properties of Conjugated Linoleic Acid in Obese OLETF Rats, Bioscience, Biotechnology, and Biochemistry, Vol.70, No. 2 pp.355-362, 2006
- ・ Ikuo Ikeda, Rie Konno, Takeshi Shimizu, Takashi Ide, Nobuyuki Takahashi, Teruo Kawada, Koji Nagao, Nao Inoue, Teruyoshi Yanagita, Tadateru Hamada, Yae Morinaga, Hiroko Tomoyori, Katsumi Imaizumi, Kunio Suzuki, Campesterol, an oxidized derivative of campesterol, activates PPAR α , promotes energy consumption and reduces visceral fat deposition in rats, Biochimica et Biophysica Acta (BBA) - General Subjects, Volume 1760, Issue 5, Pages 800-807, May 2006
- ・ Nao Inoue, Koji Nagao, Yu-Ming Wang, Hiroki Noguchi, Bungo Shirouchi, and Teruyoshi Yanagita, Dietary Conjugated Linoleic Acid Lowered Tumor Necrosis Factor- α Content and Altered Expression of Genes Related to Lipid Metabolism and Insulin Sensitivity in the Skeletal Muscle of Zucker Rats, J. Agric. Food Chem., 54 (20), pp 7935-7939, 2006
- ・ Muneshige SHIMIZU, Soichi TANABE, Fumiki MORIMATSU, Koji NAGAO, Teruyoshi YANAGITA, Norihisa KATO and Toshihide NISHIMURA, Consumption of Pork-Liver Protein Hydrolysate Reduces Body Fat in Otsuka Long-Evans Tokushima Fatty Rats by Suppressing Hepatic Lipogenesis, Bioscience, Biotechnology, and Biochemistry, Vol.70, No. 1 pp.112-118, 2006
- ・ 柳田晃良 (編著), 現代の栄養科学(三共出版), 2006年6月

- ・ 柳田晃良, 永尾晃治, 脂質の栄養と機能, 栄養・食糧学データハンドブック, 日本栄養・食糧学会編, 2006年
- ・ 柳田晃良, 食品機能性の科学 (第16章), 食品機能性の科学編集委員会, (株)産業技術サービスセンター出版, 2006年
- ・ 柳田晃良, ジアシルグリセロールの消化と吸収, DAG 脂質の機能と栄養(幸書房), 2006年
- ・ 柳田晃良, 永尾晃治, 脂質の栄養と機能, 栄養・食糧学データハンドブック, 日本栄養・食糧学会編, 2006年
- ・ S. Goto, Y. Onizuka and M. Nakamura, Optimal Maintenance Scheduling by Average System Availability through Appropriate Segmentation of Maintenance Intervals, International Journal of Innovative Computing, Information & Control VOL.2, NO.5, 1083-1096, 2006
- ・ S. Goto and M. Nakamura, Multi-Dimensional Feedforward Compensator for Industrial Systems through Pole Assignment Regulator and Observer, IEEE Transactions on Industrial Electronics VOL.53, NO.3, 886-894, 2006
- ・ Goto Satoru, Onizuka Yusuke, Nakamura Masatoshi, Optimal Maintenance Scheduling by Flattening Element Reliability through Appropriate Segmentation of Maintenance Interval, Proc ISCIE Int Symp Stoch Syst Theory Appl., VOL.37, pp.226-231, 2006

学術講演

- ・ 門出政則, Ashraful Islam, Boiling Phenomena at the Moment When a Free-Surface Water Jet Impacts on a High Temperature Surface, 第 43 回伝熱シンポジウム, 2006 年
- ・ 門出政則, 裴相哲, Mm (La0.6-0.8) Ni4.0Co0.6Mn0.2Al0.2 合金の有効熱伝導率と伝熱促進に関する研究, 第 43 回伝熱シンポジウム, 2006 年
- ・ 門出政則, 遷移沸騰域の伝熱および濡れ特性, 第 43 回伝熱シンポジウム, 2006 年
- ・ 門出政則, Aloke Mozumder, Effect of Wetting Delay on Maximum Heat Flux Propagation Velocity during Water Jet Impingement Quenching, 第 43 回伝熱シンポジウム, 2006 年
- ・ 門出政則, Islam MD A., Boiling and Wetting Phenomena of Hot Surface during Jet Impingement Quenching, 13th International Heat Transfer Conference, 2006
- ・ 門出政則, Woodfield, P. L., Time and Space Resolution of Analytical Solution for Two-Dimensional Inverse Heat Conduction Problem, 13th International Heat Transfer Conference, 2006
- ・ 門出政則, Islam MD A., An Analytical Study of Heat Transfer during Jet Impingement Quenching, Proc.7th ICME, 2006
- ・ 門出政則, 高温面の濡れに関する未解決点と今後の展開, 日本機械学会 2006 年度年次大会, 2006 年
- ・ 門出政則, Islam MD A., Effect of Solid Thermo-Physical Properties on Boiling Heat Transfer and Flow Phenomena in Jet Impingement Quenching, 17th International Symposium on Transport Phenomena, 2006
- ・ 乙部由美子, 樫村秀男, 松尾繁, 瀬戸口俊明, 田中征将, 湿り空気の湿度が音速噴流の構造に及ぼす影響, 日本機械学会中国四国支部第 44 期総会・講演会, 2006 年 3 月
- ・ S.Matsuo, T.Setoguchi, H.D.Kim, A Study of Variable Sonic Ejector Flows, 日本機械学会中国四国支部第 44 期総会・講演会, 2006 年 3 月
- ・ S.Matsuo, T.Setoguchi, H.D.Kim, Characteristics of a Variable Critical Nozzle Flow, 平成 17 年度衝撃波シンポジウム, 2006 年 3 月
- ・ MD.M.Alam, S.Matsuo, M.Tanaka, T.Setoguchi, Effect of Non-Equilibrium Condensation on the Characteristics of Supersonic Cavity Flow, 平成 17 年度衝撃波シンポジウム, 2006 年 3 月
- ・ 塩見憲正, 金子賢二, 瀬戸口俊明, 半開放型軸流ファンの動翼先端漏れ渦挙動の解明, 第 55 回ターボ機械協会総会講演会, 2006 年 5 月
- ・ 松尾繁, 田中征将, 寺本顕武, 瀬戸口俊明, 金子賢二, 多孔壁による超音速キャビティ流れのパッシブコントロール, 第 55 回ターボ機械協会総会講演会, 2006 年 5 月
- ・ 松尾繁, H.D.Kim, 瀬戸口俊明, 金子賢二, 燃料電池用水素再循環可変エゼクタに関する研究, 第 55 回ターボ機械協会総会講演会, 2006 年 5 月
- ・ M.M.Alam, 松尾繁, 田中征将, 瀬戸口俊明, Effect of the Leading Edge Cutout of Cavity on Cavity Induced Acoustic Oscillations in Supersonic Flow, 日本機械学会 2006 年度年次大会

- 講演会, 2006年9月
- ・ 松尾繁, M.M.Alam, 田中征将, 瀬戸口俊明, Effect of the Leading Edge plate of Cavity on Cavity Induced Acoustic Oscillations in Supersonic Flow, 日本機械学会 2006年度年次大会講演会, 2006年9月
 - ・ 松尾繁, 中野慎也, 瀬戸口俊明, 衝撃波管内の非定常流れに及ぼす隔膜の破膜過程の影響, 日本機械学会 2006年度年次大会講演会, 2006年9月
 - ・ 松尾繁, 梅寄一宏, 瀬戸口俊明, 不足膨張衝突噴流に及ぼす非平衡凝縮の影響, 日本機械学会 2006年度年次大会講演会, 2006年9月
 - ・ 乙部由美子, 樫村秀男, 松尾繁, 瀬戸口俊明, 軸対称音速噴流中の凝縮に関する研究, 日本機械学会 2006年度年次大会講演会, 2006年9月
 - ・ 松尾繁, 緒方祐貴, 瀬戸口俊明, 遷音速流中の対象円弧翼周りの流れに及ぼす非平衡凝縮の影響, 日本機械学会 2006年度年次大会講演会, 2006年9月
 - ・ シムウェイシン, 塩見憲正, 金子賢二, 下原直人, 瀬戸口俊明, 半開放型軸流ファンの送風機 i 負荷が翼先端漏れ渦に及ぼす影響, 日本機械学会 2006年度年次大会講演会, 2006年9月
 - ・ 木上洋一, 瀬戸口俊明, 塩見憲正, 金子賢二, 正方形流路内減速流れにおける2つのコーナーはく離の非定常特性, 日本機械学会 2006年度年次大会講演会, 2006年9月
 - ・ 松尾繁, 瀬戸口俊明, 超音速キャビティ流れの自励振動に及ぼすサブキャビティの影響, 第84期日本機械学会流体工学部門講演会, 2006年10月
 - ・ 松尾繁, H.D.Kim, 寺本顕武, 瀬戸口俊明, 金子賢二, 臨界ノズル流量計内の流れ及ぼす背圧変動の影響, 第56回ターボ機械協会地方講演会, 2006年11月
 - ・ 木上洋一, 瀬戸口俊明, 塩見憲正, 金子賢二, 正方形流路内減速流れにおける2つのコーナーはく離の定常・非定常特性, 第56回ターボ機械協会地方講演会, 2006年11月
 - ・ 塩見憲正, 金子賢二, シムウェイシン, 下原直人, 瀬戸口俊明, 半開放型軸流ファンの動翼先端漏れ渦挙動の解明(翼先端すき間の影響), 第56回ターボ機械協会地方講演会, 2006年11月
 - ・ 高尾学, 瀬戸口俊明, 金子賢二, 永田修一, 豊田和隆, 波力発電用衝動タービン特性に及ぼすエンドプレートの効果, 第56回ターボ機械協会地方講演会, 2006年11月
 - ・ Md.M.Alam, S.Matsuo, K.Teramoto, T.Setoguchi, サブキャビティによる超音速キャビティ流れのパッシブコントロール, 第20回数値流体力学シンポジウム, 2006年12月
 - ・ Md.M.Alam, S.Matsuo, K.Teramoto, T.Setoguchi, Control of Cavity-Induced Pressure Oscillation in an Axi-symmetric Supersonic Flow, 平成18年度衝撃波シンポジウム, 2007年3月
 - ・ S.Matsuo, H.D.Kim, T.Setoguchi, Numerical Simulation on a Flying Projectile within a Ballistic Range Using a Moving Coordinate Method, 平成18年度衝撃波シンポジウム, 2007年3月
 - ・ 松尾繁, 中野慎也, 瀬戸口俊明, 乾燥セロファン膜を用いた衝撃波管の破膜過程の考察, 平成18年度衝撃波シンポジウム, 2007年3月
 - ・ 乙部由美子, 樫村秀男, 松尾繁, 瀬戸口俊明, 凝縮を伴う不足膨張噴流におけるマッハディス

- クのヒステリシス現象, 平成 18 年度衝撃波シンポジウム, 2007 年 3 月
- ・ Md.A.M.Alam, S.Matsuo, H.Kashimura, Y.Otobe, T.Setoguchi, Effect of Non-Equilibrium Condensation on Under-Expanded Jet Impinging on a Flat Plate, 平成 18 年度衝撃波シンポジウム, 2007 年 3 月
 - ・ 木上洋一, 塩見憲正, 江頭秀俊, 金子賢二, 瀬戸口俊明, 斜流送風機静翼列における内部流れの研究, 日本機械学会九州支部第 60 期総会・講演会, 2007 年 3 月
 - ・ N.Shiomi, K.Kaneko, T.Setoguchi, Effect of Inlet Geometry on the Flow Fields around Rotor in a Small Axial Fan, 11th Int. Symp. on Transport Phenomena and Dynamics of Rotating Machinery (ISROMAC-11), Hawaii(USA), CDROM Proceedings(2006,2)
 - ・ Y.Kinoue, T.Setoguchi, N.Shiomi, K.Kaneko, Steady and Unsteady Characteristics of Two Corner Separations in a Decelerating Square Channel Flow, GT2006, ASME Turbo Expo: 2006, Barcelona(Spain), GT2006-90781 (2006,5)
 - ・ M.Takao, T.Setoguchi, Y.Kinoue, K.Kaneko, S.Nagata, Improvement of Wells Turbine Performance by Means of End Plate, 16th Int. Offshore and Polar Engg., San Francisco(USA), 480-484 (2006,6)
 - ・ M.Takao, T.Setoguchi, Y.Kinoue, K.Kaneko, Effect of End Plates on the Performance of a Wells Turbine for Wave Energy Conversion, Asian Joint Workshop on Thermophysics and Fluid Science, Qufu(China), 65-70 (2006,6)
 - ・ T.H.Kim, S.Matsuo, T.Setoguchi, H.D.Kim, Study of Spiral Flow Generated through an Annular Slit, Asian Joint Workshop on Thermophysics and Fluid Science, Qufu(China), 96-101 (2006,6)
 - ・ S.Matsuo, M.Tanaka, M.Md.Ashraful.Alam, T.Setoguchi, H.D.Kim, S.YU, Effect of Non-Equilibrium Condensation of Moist Air on Unsteady Behaviour of Shock Waves around a Circular Arc Blade, Asian Joint Workshop on Thermophysics and Fluid Science, Qufu(China), 122-127 (2006,6)
 - ・ M.Md.Ashraful.Alam, Md.Mahbubul.Alam, S.Matsuo, T.Setoguchi, Control of Supersonic Oscillatory Cavity Flow, Asian Joint Workshop on Thermophysics and Fluid Science, Qufu(China), 128-133 (2006,6)
 - ・ S.Matsuo, S.Nakano, T.Setoguchi, H.D.Kim, Effect of Diaphragm Rupture Process on the Characteristics of Expansion Wave in a Shock Tube, Asian Joint Workshop on Thermophysics and Fluid Science, Qufu(China), 156-161 (2006,6)
 - ・ Y.Otobe, H.Kashimura, S.Matsuo, M.Tanaka, T.Setoguchi, H.D.Kim, Effect of Humidity on the Sonic Jet Structure on Moist Air, Asian Joint Workshop on Thermophysics and Fluid Science, Qufu(China), 178-181 (2006,6)
 - ・ G.Rajesh, H.D.Kim, T.Setoguchi, S.Matsuo, Optimizati on Study of Coanda Ejector, Asian Joint Workshop on Thermophysics and Fluid Science, Qufu(China), 209-214 (2006,6)
 - ・ J.H.Lee, H.D.Kim, K.A.Park, T.Setoguchi, S.Matsuo, A Study of the Critical Nozzle for Flow Rate Measurement of High-Pressure Hydrogen Gas, Asian Joint Workshop on

- Thermophysics and Fluid Science, Qufu(China), 215-220 (2006,6)
- T.Nakano, S.Matsuo, T.Setoguchi, Effect of Exit Geometry of Tail Pipe on the Performance of Pulse Jet Engines, Asian Joint Workshop on Thermophysics and Fluid Science, Qufu(China), 248-253 (2006,6)
 - Y.H.Kweon, Y.Miyazato, T.Aoki, H.D.Kim, T.Setoguchi, S.Matsuo, The Plate Impingement of the Weak Shock Wave Discharging from Various 3-Dimensional Duct, 13th Int. Congress on Sound and Vibration, Vienna(Austria), July2-6, CDROM Proceedings (2006,7)
 - T.Nakano, S.Matsuo, M.Tanaka, Md.Mahbubul Alam, M.Md.Ashraful Alam, T.Setoguchi, The Effect of Non-Equilibrium Condensation of Moist Air on Supersonic Cavity Flows, Int. Heat Transfer Conf (IHTC-13), Sydney(Australia), CDROM Proceedings (2006,8)
 - Md.M.Alam, S.Matsuo, K.Teramoto, T.Setoguchi, H.D.Kim, A New Method of Controlling Cavity-Induced Pressure Oscillations Using Sub-Cavity, 5th Asian-Pacific Conf on Aerospace Technology and Science, Guilin(China), CDROM Proceedings (2006,10)
 - M.Mamun, Y.Kinoue, T.Setoguchi, K.Kaneko, A.K.M.S.Islam, Improvement of the Performance of the Wells turbine by Using a Very Thin Elongated Endplate at the Blade Tip, 3rd BSME-ASME Int. Conf on Thermal Engg., Dhaka(Bangladesh), CDROM Proceedings (2006,12)
 - T.Setoguchi, Md.MahbubulAlam, S.Matsuo, M.Tanaka, M.Mamun, H.D.Kim, Attenuation of Cavity Pressure Oscillations in Two-Dimensional Supersonic Flow by Passive Control, 3rd BSME-ASME Int. Conf on Thermal Engg., Dhaka(Bangladesh), CDROM Proceedings (2006,12)
 - T.H.Lee, H.D.Kim, K.A.Park, T.Setoguchi, S.Matsuo, CFD Prediction of the Critical Nozzle Flow of High-Pressure Hydrogen Gas, 3rd BSME-ASME Int.Conf on Thermal Engg., Dhaka(Bangladesh), CDROM Proceedings (2006,12)
 - H.D.Kim, T.Setoguchi, S.Matsuo, Numerical Simulation of the Projectile Aerodynamics Using a Moving Coordinate Method, 3rd BSME-ASME Int. Conf on Thermal Engg., Dhaka(Bangladesh), CDROM Proceedings (2006,12)
 - 永田修一, 豊田和隆, 今井康貴, 瀬戸口俊明, 経塚雄策, 益田善雄, “浮体型波力発電装置（後ろ曲げダクトブイ）の一次変換性能に関する実験的研究”, 平成18年度日本船舶海洋工学会秋季講演会 pp235-238(2006)
 - Y. Yang, Y. Ikegami, Study on Metal hydrides (Mm(La_{0.6-0.8})Ni_{4.0}Co_{0.6}Mn_{0.2}Al_{0.2} (TL-492) and LaNi₅) for Hydrogen Storage Container using Discharged water from OTEC and Fuel Cell as Heat Sources, International Heat Transfer Conference 13th, 2006
 - Yoshizuka K., Holba M., Ikegami Y., Monde M., Benchmark Plant of Selective Recovery of Lithium from Seawater, Frontiers and Interfaces of Ion Exchange, 2006
 - Wook-Hyun LEE, Jeong-Hun KIM, Hirofumi ARIMA and Yasuyuki IKEGAMI, Local Evaporating Heat Transfer Characteristics of Ammonia in the Vertical Flat Plate under

- Low Mass Flux, Mechanical Engineering Congress, 2006
- Jeong-Hun KIM, Hirofumi ARIMA and Yasuyuki IKEGAMI, Local Evaporating Heat Transfer of Ammonia on Vertical Flat Plate, 5th Joint Research Seminar on Ocean Energy, 2006
 - Sangchul Bae, Yang Yang, Yasuyuki Ikegami, Masanori Monde, Enhancing Effective Thermal Conductivity of Metal Hydrides by Carbon Fiber and Metal Coating, Renewable Energy 2006
 - 金政焄, 有馬博史, 秋山泰有, 柳廷泰, 池上康之, 李旭賢, OTEC 用のプレート式蒸発器に関する基礎研究, 第 15 回エネルギー学会講演会, 2006 年
 - 池上康之, 秋山泰有, 有馬博史, 金政焄, 垂直平滑平板上でのアンモニア／水二成分の凝縮伝熱特性, 第 43 回伝熱シンポジウム講演会, 2006 年
 - Yoshizuka K., Holba M., Ikegami Y., Monde M., Benchmark Evaluation of Selective Recovery of Lithium from Seawater, Renewable Energy 2006
 - Hirokuni Akiyama, Hirofumi Arima, Jeong-Hun Kim, Yasuyuki Ikegami, Condensation Heat Transfer of Ammonia/Water Binary Mixture on Vertical Flat Plate for OTEC, Renewable Energy 2006
 - Jeong-Hun Kim, Hirofumi Arima, Hirokuni Akiyama, Jeong-Tae Yoo, Yasuyuki Ikegami, Experimental Investigation of Local Heat Transfer in Forced Convective Boiling of Vertical Flat Plate, Renewable Energy 2006
 - Takaaki Wajima, Tomoe Shimizu, Yasuyuki Ikegami, New Simply Process of Making Agricultural Cultivation Solution from Seawater, Renewable Energy 2006
 - Tsutomu Nakaoka, Junya Ichinose, Kiyoharu Tabuchi, Tadashi Kamano, Kiyohiko Fukami, Chifumi Imai, Zann Leon, Kazuya Urata, Takaaki Wajima, Tomoe Shimizu, Akiyoshi Bando, Yasuyuki Ikegami, Oceanic Observation and Investigation for Utilization of Ocean Energy in Fiji and Okinotorishima, Renewable Energy 2006
 - Takaaki Wajima, Kazuharu Yoshizuka, Tomoe Shimizu, Kazuya Urata, Tsutomu Nakaoka, Junya Ichinose, Kiyoharu Tabuchi, Tadashi Kamano, Yasuyuki Ikegami, Oceanic Reserch and Estimation for Lithium Recovery from Deep Seawaters of Palau and Fiji Islands, Renewable Energy 2006
 - Takaaki Wajima, Hiroshi Sasaki, Yasuyuki Ikegami, Experimental Study on Desalination of Seawater in Imari Bay Using an Upward Spray Flash Desalination Plant, Renewable Energy 2006
 - Yasuyuki Ikegami, Takeshi Yasunaga, Hidemitsu Harada, Experimental Performance Evaluation of Ocean Thermal Energy Conversion System Using Uehara Cycle, Renewable Energy 2006
 - Kazuharu Yoshizuka, Marek Holba, Yasuyuki Ikegami, Masanori Monde, Benchmark Evaluation of Selective Recovery of Lithium from Seawater, Renewable Energy 2006
 - Takeshi Yasunaga, Hidemitsu Harada, Yasuyuki Ikegami, Characteristic and Estimation

- of Ocean Thermal Energy Conversion System Using Uehara Cycle, Renewable Energy 2006
- ・ Satoru Goto, Yuji Yamamoto, Yoshiki Motoshima, Takenao Sugi, Yasuyuki Ikegami, Masatoshi Nakamura, A Simulation Model for OTEC Plant Using Uehara Cycle, Renewable Energy 2006
 - ・ Shunji Sakurazawa, Masayuki Umeki, Akiyoshi Bando, Yasuyuki Ikegami, Diffusion of Negatively Buoyant Jet in Stratified Environment, Renewable Energy 2006
 - ・ Mitsuteru Kushibe, Yasuyuki Ikegami, Evaporation Heat Transfer of Ammonia and Pressure Drop of Warm Water for Plate Type Evaporator, Renewable Energy 2006
 - ・ Kazuya Urata, Yasuyuki Ikegami, Effect of Ozonation for OTEC on Macrofouling Organisms, Renewable Energy 2006
 - ・ 山上義広, 後藤 聡, 杉 剛直, 有馬博史, 池上康之, 中村政俊, 江頭成人, 海洋温度差発電プラントのインターネットを用いた計算機シミュレータ作成, 第25回計測自動制御学会九州支部学術講演会 VOL.203C2, 199, 2006年12月
 - ・ Wook-Hyun LEE, Jeong-Hun KIM, Hirofumi ARIMA, Yasuyuki IKEGAMI, Local Evaporating Heat Transfer Characteristics of Ammonia in the Vertical Flat Plate under Low Mass Flux, Mechanical Engineering Congress 2006, Korea, 2006
 - ・ Jeong-Hun Kim, Hirofumi Arima, Hirokuni Akiyama, Jeong-Tae Yoo, Yasuyuki Ikegami, Experimental investigation of local heat transfer in forced convective boiling of vertical flat plate, Renewable Energy 2006, 2006年10月
 - ・ Hirofumi Arima, Jeong-Hun Kim, Yasuyuki Ikegami, Local Evaporation Heat Transfer of Ammonia on Vertical Flat Plate, Inter-COE International Symposium on Energy Systems, 2006年10月
 - ・ YOO Jeong-Tae, 池上康之, 秋山泰有, 有馬博史, KIM Jeong-Hun, 低温度差発電用のプレート式凝縮器の凝縮伝熱特性, 第15回日本エネルギー学会講演要旨集 4-13, 2006年8月
 - ・ KIM Jeong-Hun, 有馬博史, 秋山泰有, YOO Jeong-Tae, 池上康之, LEE Wook-Hyun, OTEC用のプレート式蒸発器に関する基礎研究, 第15回日本エネルギー学会講演要旨集 4-12, 2006年8月
 - ・ 池上康之, 秋山泰有, 有馬博史, KIM Jeong-Hun, 垂直平滑平板上でのアンモニア/水二成分の凝縮伝熱特性, 第43回日本伝熱シンポジウム VOL.43, J122, 2006年5月
 - ・ 江口直樹, 杉 剛直, 中村政俊, 給水口埋設型の植物自動給水システム, 第25回計測自動制御学会九州支部学術講演会, 204A1, 263/264 (佐賀大) 2006年12月
 - ・ 山上義広, 後藤 聡, 杉 剛直, 有馬博史, 池上康之, 中村政俊, 江頭成人, 海洋温度差発電プラントのインターネットを用いた計算機シミュレータ作成, 第25回計測自動制御学会九州支部学術講演会, 203C2, 199/202 (佐賀大) 2006年12月
 - ・ 木村和彰, 杉 剛直, 中村政俊, 西田茂人, 前川敏彦, 緒方勝也, 飛松省三, 後藤純信, 単一試行ミスマッチ陰性電位の独立成分分析を用いた判別, 第25回計測自動制御学会九州支部学術講演会, 203A6, 193/194 (佐賀大) 2006年12月

- ・ 山本雄史, 後藤 聡, 杉 剛直, 池上康之, 中村政俊, スプレーフラッシュ式淡水化システムの数式モデルと制御, 第 25 回計測自動制御学会九州支部学術講演会, 201A3, 51/54 (佐賀大) 2006 年 12 月
- ・ 西岡大輔, 杉 剛直, 中村政俊, 池田昭夫, 長峯 隆, 柴崎 浩, 脳波の光誘発反応と駆動波における有無と異常自動判定, 第 25 回計測自動制御学会九州支部学術講演会, 103D4, 173/174 (佐賀大) 2006 年 12 月
- ・ 山田明知, 後藤 聡, 橋本 渉, 杉 剛直, 中村政俊, 画像情報による目標位置決定を用いた食事動作支援装具の操作, 第 25 回計測自動制御学会九州支部学術講演会, 103C5, 159/162 (佐賀大) 2006 年 12 月
- ・ 宮副雅大, 杉 剛直, 後藤 聡, 堀川悦夫, 松尾清美, 齋場三十四, 中村政俊, 身体動揺解析システムを用いた易転倒性の評価法, 第 25 回計測自動制御学会九州支部学術講演会, 102B2, 73/74 (佐賀大) 2006 年 12 月
- ・ 篠原 翔, 杉 剛直, 後藤 聡, 堀川悦夫, 松尾清美, 齋場三十四, 中村政俊, 眼電図を用いたトラッキング動作時の視点変化の推定, 第 25 回計測自動制御学会九州支部学術講演会, 103D5, 175/176 (佐賀大) 2006 年 12 月
- ・ 杉 剛直, 木村和彰, 西田茂人, 前川敏彦, 緒方勝也, 後藤純信, 飛松省三, 中村政俊, 視覚性ミスマッチ陰性電位の独立成分分析を用いた波形特徴抽出, 第 36 回日本臨床神経生理学学会学術大会, P2-C-5-4, 491 (横浜) 2006 年 11-12 月
- ・ 西田茂人, 杉 剛直, 前川敏彦, 緒方勝也, 後藤純信, 飛松省三, 中村政俊, 単一試行波形における視覚性ミスマッチ陰性電位の特徴表現, 第 36 回日本臨床神経生理学学会学術大会, P2-C-5-3, 491 (横浜) 2006 年 11-12 月
- ・ 井手順子, 杉 剛直, 村上信哉, 島 史雄, 柴崎 浩, 中村政俊, 視標追跡運動検査によるパーキンソン病患者 DBS 効果の定量評価, 第 36 回日本臨床神経生理学学会学術大会, P1-B-8-6, 431 (横浜) 2006 年 11-12 月
- ・ 杉 剛直, 川名ふさ江, 中村政俊, 睡眠ポリグラフにおける脳波覚醒反応の適応自動検出法, 第 21 回生体・生理工学シンポジウム論文集, 1P4-4, 271/272 (鹿児島) 2006 年 11 月
- ・ 西田茂人, 杉 剛直, 前川敏彦, 後藤純信, 飛松省三, 中村政俊, 相似係数を用いた視覚性ミスマッチ陰性電位の単一試行記録, 第 21 回生体・生理工学シンポジウム論文集, 1P4-3, 267/270 (鹿児島) 2006 年 11 月
- ・ 後藤 聡, 杉 剛直, 中村政俊, 眼電図信号を用いた意志抽出に基づく運動障害者のための食事動作支援装具の開発, 第 21 回生体・生理工学シンポジウム論文集, 1A2-3, 43/44 (鹿児島) 2006 年 11 月
- ・ M. Nakamura, B. Wang, T. Sugi, F. Kawana and X. Wang, Automatic Decision Making Based on Conditional Probability of Specific Parameters in Expert-Knowledge-Base: Sleep Stage Determination, Proceedings of 2006 International Symposium on Humanized Systems (ISHS'06), AIII-4, 64/69 (Busan, Korea) October 2006
- ・ S. Goto, T. Sugi and M. Nakamura, Development of Meal Assistance Orthosis for Disabled Persons with Human Intention Extraction through EOG Signals, Proceedings of

- the SICE-ICASE International Joint Conference 2006 (SICE-ICCAS'06), TA09-1, 227/232 (Busan, Korea) October 2006
- ・ S. Goto, Y. Yamamoto, Y. Motoshima, T. Sugi, Y. Ikegami and M. Nakamura, A Simulation Model for OTEC Plant Using Uehara Cycle, Proceedings of the Renewable Energy 2006 (RE'06), O-Oc-2-2, 1407/1410 (Chiba) October 2006
 - ・ 山上義広, 後藤 聡, 江頭成人, 杉 剛直, 池上康之, 中村政俊, 海洋温度差発電プラントのインターネットを用いた遠隔操作, 平成 18 年度電気関係学会九州支部連合会大会論文集, 04-1P-04, 135 (宮崎大) 2006 年 9 月
 - ・ T. Sugi, K. Horita, F. Kawana and M. Nakamura, Adaptive Threshold Determination for Automatic Detection of EEG Arousals in PSG Records Proceedings, Proceedings of the World Congress on Medical Physics and Biomedical Engineering 2006 (WC'06), T7-2780, 991/994 (Seoul, Korea) August- September 2006
 - ・ 杉 剛直, 出口 良, 川名ふさ江, 中村政俊, PSG 記録中のアーチファクト混入を考慮した睡眠ステージ自動判定, 日本睡眠学会第 31 回定期学術集会抄録集, P-031, 157 (大津) 2006 年 6 月
 - ・ 宮副雅大, 杉 剛直, 堀川悦夫, 中村政俊, 転倒予備群早期発見のための重心動揺解析システムの構築, 第 45 回日本生体医工学会大会, P2(15PM)-12-2, 416 (福岡) 2006 年 5 月
 - ・ 西田茂人, 杉 剛直, 前川敏彦, 後藤純信, 飛松省三, 中村政俊, 単一試行記録における視覚性ミスマッチ陰性電位の特徴抽出, 第 45 回日本生体医工学会大会, P3(16AM)-25-2, 541 (福岡) 2006 年 5 月
 - ・ 井手順子, 杉 剛直, 中村政俊, 柴崎 浩, 手の視標追跡運動における動作特徴を考慮した数式モデル構築, 第 45 回日本生体医工学会大会, P1(15AM)-25-4, 366 (福岡) 2006 年 5 月
 - ・ 杉 剛直, 宮副雅大, 中村政俊, 池田昭夫, 長峯 隆, 柴崎 浩, 安静閉眼脳波に対する脳波記録状態変化のモニタリングシステム, 第 45 回日本生体医工学会大会, P1(15AM)-07-2, 321 (福岡) 2006 年 5 月
 - ・ 川越智一, 杉 剛直, 後藤 聡, 中村政俊, 食事動作支援装具の先端機構部を含んだシミュレータの開発, 平成 17 年度日本生体医工学会九州支部学術講演会, 4B3, 35 (九州大) 2006 年 3 月
 - ・ 杉 剛直, 山田明知, 堂本和宏, 後藤 聡, 中村政俊, 位置制御とフォースフリー制御を用いた食事動作支援装具の操作, 平成 17 年度日本生体医工学会九州支部学術講演会, 4B2, 34 (九州大) 2006 年 3 月
 - ・ 橋本 渉, 杉 剛直, 後藤 聡, 中村政俊, 画像情報に基づく食事動作支援装具の動作目標位置決定, 平成 17 年度日本生体医工学会九州支部学術講演会, 4B1, 33 (九州大) 2006 年 3 月
 - ・ 宮副雅大, 杉 剛直, 後藤 聡, 堀川悦夫, 中村政俊, 転倒予備群早期発見のための身体動揺解析システムの開発, 平成 17 年度日本生体医工学会九州支部学術講演会, 3A4, 15 (九州大) 2006 年 3 月

- ・ 出口 良, 杉 剛直, 川名ふさ江, 中村政俊, 眼電図波形識別による睡眠ステージ自動判定精度の向上, 平成 17 年度日本生体医工学会九州支部学術講演会, 3A2, 13 (九州大) 2006 年 3 月
- ・ 堀田耕三, 杉 剛直, 川名ふさ江, 中村政俊, 睡眠脳波中の覚醒反応の自動検出システム, 平成 17 年度日本生体医工学会九州支部学術講演会, 3A1, 12 (九州大) 2006 年 3 月
- ・ 木村和彰, 杉 剛直, 西田茂人, 鶴澤礼美, 後藤純信, 飛松省三, 中村政俊, 表情認知時の誘発電位のウェーブレット変換を介した特徴抽出, 平成 17 年度日本生体医工学会九州支部学術講演会, 2A1, 7 (九州大) 2006 年 3 月
- ・ 宮地信介, 杉 剛直, 西田茂人, 前川敏彦, 後藤純信, 飛松省三, 中村政俊, 加算平均情報を用いた ICA による視覚性ミスマッチ陰性電位の単一試行処理, 平成 17 年度日本生体医工学会九州支部学術講演会, 1A3, 5 (九州大) 2006 年 3 月
- ・ 今井康貴, 船舶受信衛星データの GIS 展開に関する研究, 平成 18 年度日本船舶海洋工学会秋季講演会 pp477-478(2006)
- ・ 池上康之, 麻生裕之, 安永健, 萬田裕一, 久保香織, アンモニア/水を用いた海洋温度差発電システムにおける熱源の影響の実験的研究, 日本機械学会中国四国支部・九州支部合同企画鳥取講演会, 2006 年 3 月
- ・ 池上康之, 麻生裕之, 安永健, 久保香織, 萬田裕一, アンモニア/水を用いた海洋温度差発電用プレート式蒸発器の性能試験, 日本機械学会中国四国支部・九州支部合同企画鳥取講演会, 2006 年 3 月
- ・ 林信行, 中田崇博, 藤田修二, 植物中の機能性物質の高温高压溶媒抽出, 2006 年 9 月
- ・ 熊谷聡, 山田則行, 甲斐田泰彦, 坂木剛, 林信行, 加圧熱水および酵素処理によるユーカリの糖化, 日本エネルギー学会 (東京工学院大), 2006 年 8 月
- ・ 熊谷聡, 甲斐田泰彦, 坂木剛, 林信行, リグノセルロース系バイオマスの水熱処理過程におけるリグニンおよび金属の分解溶出挙動, 第 1 回バイオマス科学会議 (東大), 2006 年 1 月
- ・ S. Kumagai, Y. Kaida, T. Sakaki, N. Hayashi, Elution Behavior of Metals during Hydrothermal Decomposition of ISHR & ICSTR 2006 (仙台)
- ・ 磯野健一, 神門芳成, 野口英行, Nb₂O₅ を負極に用いたリチウムイオン電池の特性, 電気化学 73 回大会, 2006 年 4 月
- ・ 井上侑子, 鳥飼紀雄, 江良正直, 渡孝則, 矢田光徳, 特異的な表面パターンを有するルテニウム化合物粒子の合成, 2006 年日本化学会西日本大会, 2006 年 11 月
- ・ 矢田光徳, 井上侑子, 鳥飼紀雄, 渡孝則, コバルト化合物/有機分子層状構造ナノワイヤーの合成, 2006 年日本化学会西日本大会, 2006 年 11 月
- ・ 井上侑子, 鳥飼紀雄, 江良正直, 渡孝則, 矢田光徳, 液相法によるルテニウム化合物ナノ構造粒子の合成と特性評価, 第 59 回コロイド及び界面化学討論会, 2006 年 9 月
- ・ 武藤拓也, 鳥飼紀雄, 渡孝則, 矢田光徳, 希土類化合物ナノチューブの合成, 第 12 回九州夏期セラミックス研究会, 2006 年 8 月
- ・ 有働武司, 鳥飼紀雄, 渡孝則, 矢田光徳, ニオブ化合物ナノ構造体の合成, 第 12 回九州夏期

- セラミックス研究会, 2006年8月
- ・ 御厨俊介, 本周作, 井上侑子, 鳥飼紀雄, 渡孝則, 矢田光徳, 希土類化合物ナノ構造体の合成, 第12回九州夏期セラミックス研究会, 2006年8月
 - ・ 武藤拓也, 井上侑子, 鳥飼紀雄, 渡孝則, 矢田光徳, ルテニウム化合物ナノ構造体の創製と特性2, 第43回化学関連支部合同九州大会, 2006年7月
 - ・ 井上侑子, 鳥飼紀雄, 渡孝則, 矢田光徳, ルテニウム化合物ナノ構造体の創製と特性1, 第43回化学関連支部合同九州大会, 2006年7月
 - ・ 有働武司, 井上侑子, 鳥飼紀雄, 渡孝則, 矢田光徳, 酸化ニオブナノファイバーの合成, 第43回化学関連支部合同九州大会, 2006年7月
 - ・ 井上侑子, 鳥飼紀雄, 渡孝則, 矢田光徳, ルテニウム化合物ナノチューブ・ナノワイヤー・ナノ球状粒子の合成, 日本化学会第86回春季年会, 2006年3月
 - ・ 矢田光徳, 井上侑子, 鳥飼紀雄, 渡孝則, 有機分子集合体を利用したルテニウム化合物のナノ構造・形態制御, 日本化学会第86回春季年会, 2006年3月
 - ・ 井上侑子, 鳥飼紀雄, 渡孝則, 矢田光徳, ルテニウム化合物のナノ構造制御1, 日本セラミックス協会2006年年会, 2006年3月
 - ・ 矢田光徳, 井上侑子, 鳥飼紀雄, 渡孝則, ルテニウム化合物のナノ構造制御2, 日本セラミックス協会2006年年会, 2006年3月
 - ・ 渡孝則, 濱北明希, 鳥飼紀雄, 矢田光徳, 藁の炭化による多孔質炭素の製造, 日本セラミックス協会2006年年会, 2006年3月
 - ・ 吉山哲也, 野田明宏, 鳥飼紀雄, 矢田光徳, 渡孝則, 毛利茂樹, 祝迫恭, Bi₄Ti₃O₁₂の半導体化, 第44回セラミックス基礎科学討論会, 2006年1月
 - ・ 渡孝則, 藤原淑恵, 鳥飼紀雄, 矢田光徳, 藁の炭化による多孔質炭素の製造, 日本セラミックス協会2006年年会, 2006年
 - ・ 吉山哲也, 野田朋宏, 鳥飼紀雄, 渡孝則, 矢田光徳, 毛利茂樹, 祝迫吉, Bi₄Ti₃O₁₂の半導体化, 第44回セラミックス基礎科学討論会, 2006年
 - ・ T Yanagita, YM Wang, K Nagao, Y Ujino, B Shirouchi, N Inoue, YS Huang, Conjugated linoleic acid-induced fatty liver can be attenuated by combination with docosahexaenoic acid in C57BL/6N mice., 97th American oil chemist' society annual meeting & expo(St. Louis (USA)), 2006年5月
 - ・ N Inoue, YM Wang, K Nagao, Y Ujino, K Sakata, K Higa, T Yanagita, Effect of short-term feeding of conjugated linoleic acid in C57BL/6J mice., 97th American oil chemist' society annual meeting & expo(St. Louis (USA)), 2006年5月
 - ・ K Nagao, N Inoue, Y Ujino, K Higa, T Yanagita, Effect of leptin injection on hepatic steatosis and insulin resistnace in diet-induced lipodystrophy model mice., 97th American oil chemist' society annual meeting & expo(St. Louis (USA)), 2006年5月
 - ・ 比嘉康貴, 金海麗, 王玉明, 城内文吾, 眞子勝, 諏訪達雄, 永尾晃治, 柳田晃良, カツオ肝臓由来エキスの栄養生理機能に関する研究, 平成18年度日本農芸化学会西日本支部及び日本栄養食糧学会九州・沖縄支部合同大会, 2006年9月

- ・ 師岡孝典, 金海麗, 王玉明, 城内文吾, 永尾晃治, 柳田晃良, ナルトビエイタンパク質の栄養生理機能に関する研究, 平成 18 年度日本農芸化学会西日本支部及び日本栄養食糧学会九州・沖縄支部合同大会, 2006 年 9 月
- ・ 城内文吾, 永尾晃治, 井上奈穂, 大久保剛, 日比野英彦, 柳田晃良, ドコサヘキサエン酸含有リン脂質の栄養生理機能に関する研究, 平成 18 年度日本農芸化学会西日本支部及び日本栄養食糧学会九州・沖縄支部合同大会, 2006 年 9 月
- ・ 坂田幸太郎, 比嘉康貴, 井上奈穂, 永尾晃治, 柳田晃良, 脂肪吸収を阻害する旨を標榜するダイエット食品の効能評価試験, 平成 18 年度日本農芸化学会西日本支部及び日本栄養食糧学会九州・沖縄支部合同大会, 2006 年 9 月
- ・ 師岡孝典, 金海麗, 王玉明, 城内文吾, 永尾晃治, 柳田晃良, ナルトビエイタンパク質の栄養生理機能に関する研究, 平成 18 年度日本農芸化学会西日本支部及び日本栄養食糧学会九州・沖縄支部合同大会, 2006 年 9 月
- ・ 城内文吾, 永尾晃治, 井上奈穂, 大久保剛, 日比野英彦, 柳田晃良, ドコサヘキサエン酸含有リン脂質の栄養生理機能に関する研究, 平成 18 年度日本農芸化学会西日本支部及び日本栄養食糧学会九州・沖縄支部合同大会, 2006 年 9 月
- ・ 比嘉康貴, 金海麗, 王玉明, 城内文吾, 眞子勝, 諏訪達雄, 永尾晃治, 柳田晃良, カツオ肝臓由来エキスの栄養生理機能に関する研究, 平成 18 年度日本農芸化学会西日本支部及び日本栄養食糧学会九州・沖縄支部合同大会, 2006 年 9 月
- ・ 坂田幸太郎, 比嘉康貴, 井上奈穂, 永尾晃治, 柳田晃良, 脂肪吸収を阻害する旨を標榜するダイエット食品の効能評価試験, 平成 18 年度日本農芸化学会西日本支部及び日本栄養食糧学会九州・沖縄支部合同大会, 2006 年 9 月
- ・ 井上奈穂, 永尾晃治, 王玉明, 柳田晃良, 共役リノール酸摂取が糖尿病ラットの骨格筋における糖・脂質代謝変動に及ぼす影響, 第 43 回化学関連支部合同九州大会, 2006 年 7 月
- ・ 師岡孝典, 永尾晃治, 井上奈穂, 柳田晃良, ムキタケ粉末が糖尿病ラットの病態発症に及ぼす影響, 第 43 回化学関連支部合同九州大会, 2006 年 7 月
- ・ 比嘉康貴, 野口洋樹, 永尾晃治, 柳田晃良, 肥満モデル OLETF ラットの病態発症に及ぼすパントテン酸欠乏の影響, 第 43 回化学関連支部合同九州大会, 2006 年 7 月
- ・ 坂田幸太郎, 井上奈穂, 永尾晃治, 松井利郎, 中森俊宏, 古田均, 高松清治, 柳田晃良, 栄養生理機能を持つ大豆タンパク質由来ペプチド配列の検索, 第 43 回化学関連支部合同九州大会, 2006 年 7 月
- ・ 城内文吾, 永尾晃治, 井上奈穂, 大久保剛, 日比野英彦, 柳田晃良, トリグリセリド型 DHA が肥満ラットの病態発症に及ぼす影響, 第 43 回化学関連支部合同九州大会, 2006 年 7 月
- ・ 城内文吾, 永尾晃治, 井上奈穂, 大久保剛, 日比野英彦, 柳田晃良, トリグリセリド型 DHA が肥満ラットの病態発症に及ぼす影響, 第 43 回化学関連支部合同九州大会, 2006 年 7 月
- ・ 坂田幸太郎, 井上奈穂, 永尾晃治, 松井利郎, 中森俊宏, 古田均, 高松清治, 柳田晃良, 栄養生理機能を持つ大豆タンパク質由来ペプチド配列の検索, 第 43 回化学関連支部合同九州大会, 2006 年 7 月
- ・ 比嘉康貴, 野口洋樹, 永尾晃治, 柳田晃良, 肥満モデル OLETF ラットの病態発症に及ぼすパ

- ントテン酸欠乏の影響, 第 43 回化学関連支部合同九州大会, 2006 年 7 月
- ・ 井上奈穂, 永尾晃治, 坂田幸太郎, 松井利郎, 中森俊宏, 古田均, 高松清治, 柳田晃良, 大豆タンパク質由来脂質低下ペプチドの検索, 第 60 回日本栄養・食糧学会大会, 2006 年 5 月
 - ・ 城内文吾, 永尾晃治, 井上奈穂, 大久保剛, 日比野英彦, 柳田晃良, DHA 含有リン脂質が肥満ラットの病態発症に及ぼす影響, 第 60 回日本栄養・食糧学会大会, 2006 年 5 月
 - ・ 城内文吾, 永尾晃治, 井上奈穂, 大久保剛, 日比野英彦, 柳田晃良, DHA 含有リン脂質が肥満ラットの病態発症に及ぼす影響, 第 60 回日本栄養・食糧学会大会, 2006 年 5 月
 - ・ 井上奈穂, 永尾晃治, 荒尾恵介, 坂田幸太郎, 安田紀美子, 岩田敏夫, 柳田晃良, リノール酸メンチルエステルの生理作用に関する研究, 日本農芸化学会 2006 年度大会, 2006 年 5 月
 - ・ 永尾晃治, 宇治野陽子, 井上奈穂, 王玉明, 柳田晃良, 食餌誘発性 Lipodystrophy モデルマウスに及ぼすレプチン投与の影響, 日本農芸化学会 2006 年度大会, 2006 年 3 月
 - ・ 井上奈穂, 永尾晃治, 荒尾恵介, 坂田幸太郎, 安田紀美子, 岩田敏夫, 柳田晃良, リノール酸メンチルエステルの生理作用に関する研究, 日本農芸化学会 2006 年度大会, 2006 年 3 月
 - ・ 永尾晃治, 宇治野陽子, 井上奈穂, 王玉明, 柳田晃良, 食餌誘発性 Lipodystrophy モデルマウスに及ぼすレプチン投与の影響, 日本農芸化学会 2006 年度大会, 2006 年 3 月
 - ・ 井上奈穂, 永尾晃治, 坂田幸太郎, 松井利郎, 中森俊宏, 古田均, 高松清治, 柳田晃良, 大豆タンパク質由来脂質低下ペプチドの検索, 第 60 回日本栄養・食糧学会大会, 2006 年
 - ・ 米満潔, 梅崎卓哉, 藤井俊子, 江原由裕, 穂屋下茂, 角和博, 高崎光浩, 大谷誠, 大月美佳, 皆本晃弥, 岡崎泰久, 渡辺健次, 近藤弘樹, 大学の要求を考慮した学習管理システムの開発と運用, 第 4 回情報処理学会教育学習支援情報システム研究会, 2006 年 12 月
 - ・ 米満潔, 梅崎卓哉, 藤井俊子, 江原由裕, 穂屋下茂, 角和博, 高崎光浩, 大谷誠, 大月美佳, 皆本晃弥, 岡崎泰久, 渡辺健次, 近藤弘樹, 大学の要求を考慮した学習管理システムの開発と運用, 第 4 回情報処理学会教育学習支援情報システム研究会, 2006 年 12 月
 - ・ 朴逸子, 山崎耕成, 藤井俊子, 江原由裕, 米満潔, 梅崎卓哉, 穂屋下茂, 角和博, 高崎光浩, 大谷誠, 大月美佳, 皆本晃弥, 岡崎泰久, 渡辺健次, 近藤弘樹, 発表・討論を組み合わせたブレンディッドラーニングの実践, 第 22 回日本教育工学会全国大会, 2006 年 11 月
 - ・ 穂屋下茂, 角和博, 藤井俊子, 米満潔, 梅崎卓哉, 江原由裕, 高崎光浩, 大谷誠, 皆本晃弥, 大月美佳, 岡崎泰久, 渡辺健次, 近藤弘樹, 国立大学における e ラーニングシステムの構築と実践, 日本教育工学会第 22 回全国大会, 115, 2006 年 11 月
 - ・ 朴逸子, 山崎耕成, 藤井俊子, 江原由裕, 米満潔, 梅崎卓哉, 穂屋下茂, 角和博, 高崎光浩, 大谷誠, 大月美佳, 皆本晃弥, 岡崎泰久, 渡辺健次, 近藤弘樹, 発表・討論を組み合わせたブレンディッドラーニングの実践, 日本教育工学会第 22 回全国大会, 2006 年 11 月
 - ・ 穂屋下茂, 江原由裕, 朴逸子, 米満潔, 大谷誠, 角和博, 渡辺健次, 五十嵐勉, 棚田の地域創成授業を支援する遠隔観測環境の構築, 第 31 回教育システム情報学会全国大会, 2006 年 8 月
 - ・ 篠原翔, 杉剛直, Wang Bei, 後藤聡, 中村政俊, 眼電図を用いた視点位置推定による意志決定入力装置, 平成 18 年度日本生体医工学会九州支部学術講演会, 2A2, 9 (九州大) 2007 年 3 月

- ・ 篠原翔, 杉剛直, 後藤聡, 堀川悦夫, 松尾清美, 齋場三十四, 中村政俊, 眼電図を用いたトラッキング動作時の視点変化の推定, 第25回計測自動制御学会九州支部学術講演会, 103D5, 175/176 (佐賀大) 2006年12月
- ・ 口輪野慎祐, 後藤聡, 中村政俊, 多関節ロボットアームのインターネットを用いたリアルタイム遠隔制御, 第25回計測自動制御学会九州支部学術講演会学生発表交流会, 5A3, 275 (佐賀大) 2006年12月
- ・ 増田公一, 後藤聡, 中村政俊, 末吉充拓, 古江敏彦, 今泉幸男, 簗崎裕章, 石炭ボイラの炭種選定における主要因子決定法, 第25回計測自動制御学会九州支部学術講演会学生発表交流会, 5A2, 275 (佐賀大) 2006年12月
- ・ 山上義広, 後藤聡, 杉剛直, 有馬博史, 池上康之, 中村政俊, 江頭成人, 海洋温度差発電プラントのインターネットを用いた計算機シミュレータ作成, 第25回計測自動制御学会九州支部学術講演会, 203C2, 199/202 (佐賀大) 2006年12月
- ・ 橋本渉, 後藤聡, 中村政俊, 遠赤外線カメラを用いた複数生体情報の同時計測, 第25回計測自動制御学会九州支部学術講演会, 203A4, 187/190 (佐賀大) 2006年12月
- ・ 古賀康一, 後藤聡, 中村政俊, 古江敏彦, 松尾長作, 末吉充拓, 今泉幸男, 簗崎裕章, 回転機振動データの実績値に基づく異常値判定, 第25回計測自動制御学会九州支部学術講演会, 203A1, 179/182 (佐賀大) 2006年12月
- ・ 山田明知, 後藤聡, 橋本渉, 杉剛直, 中村政俊, 画像情報による目標位置決定を用いた食事動作支援装具の操作, 第25回計測自動制御学会九州支部学術講演会, 103C5, 159/162 (佐賀大) 2006年12月
- ・ 宮副雅大, 杉剛直, 後藤聡, 堀川悦夫, 松尾清美, 齋場三十四, 中村政俊, 身体動揺解析システムを用いた易転倒性の評価法, 第25回計測自動制御学会九州支部学術講演会, 102B2, 73/74 (佐賀大) 2006年12月
- ・ 山本雄史, 後藤聡, 杉剛直, 池上康之, 中村政俊, スプレーフラッシュ式淡水化システムの数式モデルと制御, 第25回計測自動制御学会九州支部学術講演会, 201A3, 51/54 (佐賀大) 2006年12月
- ・ S. Goto, K. Koga, T. Furue, C. Matsuo, M. Sueyoshi, Y. Imaizumi, H. Hatazaki and M. Nakamura, Deterioration Prediction of Rotating Equipment Based on Vibration Measurement by Considering Data Reliability, Abstracts of the 38th ISCIE SSS, FP2b-3, pp. 87-88 (Suwa) November (2006), Proceedings of the 38th ISCIE SSS pp. 192-197 (2007)
- ・ S. Goto, K. Koga, T. Furue, C. Matsuo, M. Sueyoshi, Y. Imaizumi, H. Hatazaki and M. Nakamura, Deterioration Prediction of Rotating Equipment Based on Vibration Measurement by Considering Data Reliability, Abstracts of the 38th ISCIE SSS, FP2b-3, pp. 87-88 (Suwa) November (2006), Proceedings of the 38th ISCIE SSS pp. 192-197 (2007) VOL.38, 192-197
- ・ 後藤聡, 杉剛直, 中村政俊, 眼電図信号を用いた意志抽出に基づく運動障害者のための食事動作支援装具の開発, 第21回生体・生理工学シンポジウム論文集, 1A2-3, 43/44 (鹿児島) 2006年11月

- ・ S. Goto, T. Sugi and M. Nakamura, Development of Meal Assistance Orthosis for Disabled Persons with Human Intention Extraction through EOG Signals, Proceedings of the SICE-ICASE International Joint Conference 2006 (SICE-ICCAS'06), TA09-1, pp. 227-232 (Busan, Korea) October (2006)
- ・ S. Goto, Y. Yamamoto, Y. Motoshima, T. Sugi, Y. Ikegami and M. Nakamura, A Simulation Model for OTEC Plant Using Uehara Cycle, Proceedings of the Renewable Energy 2006 (RE'06), O-Oc-2-2, pp. 1407-1410 (Chiba) October (2006)
- ・ 古賀康一, 後藤聡, 古江敏彦, 松尾長作, 末吉充祐, 今泉幸男, 籀崎裕章, 中村政俊, 回転機の振動データの異常値判定に基づく劣化管理値予測, 平成18年度電気関係学会九州支部連合会大会論文集, 04-1P-03, 134 (宮崎大) 2006年9月
- ・ 山上義広, 後藤聡, 江頭成人, 杉剛直, 池上康之, 中村政俊, 海洋温度差発電プラントのインターネットを用いた遠隔操作, 平成18年度電気関係学会九州支部連合会大会論文集, 04-1P-04, 135 (宮崎大) 2006年9月
- ・ S. Goto, Y. Onizuka and M. Nakamura, Optimal Maintenance Scheduling by Flattening Element Reliability through Appropriate Segmentation of Maintenance Interval, Abstracts of the 37th ISCIE SSS, B5-2, 74/75 (Osaka) , Proceedings of the 37th ISCIE SSS, pp. 226-231 June (2006)